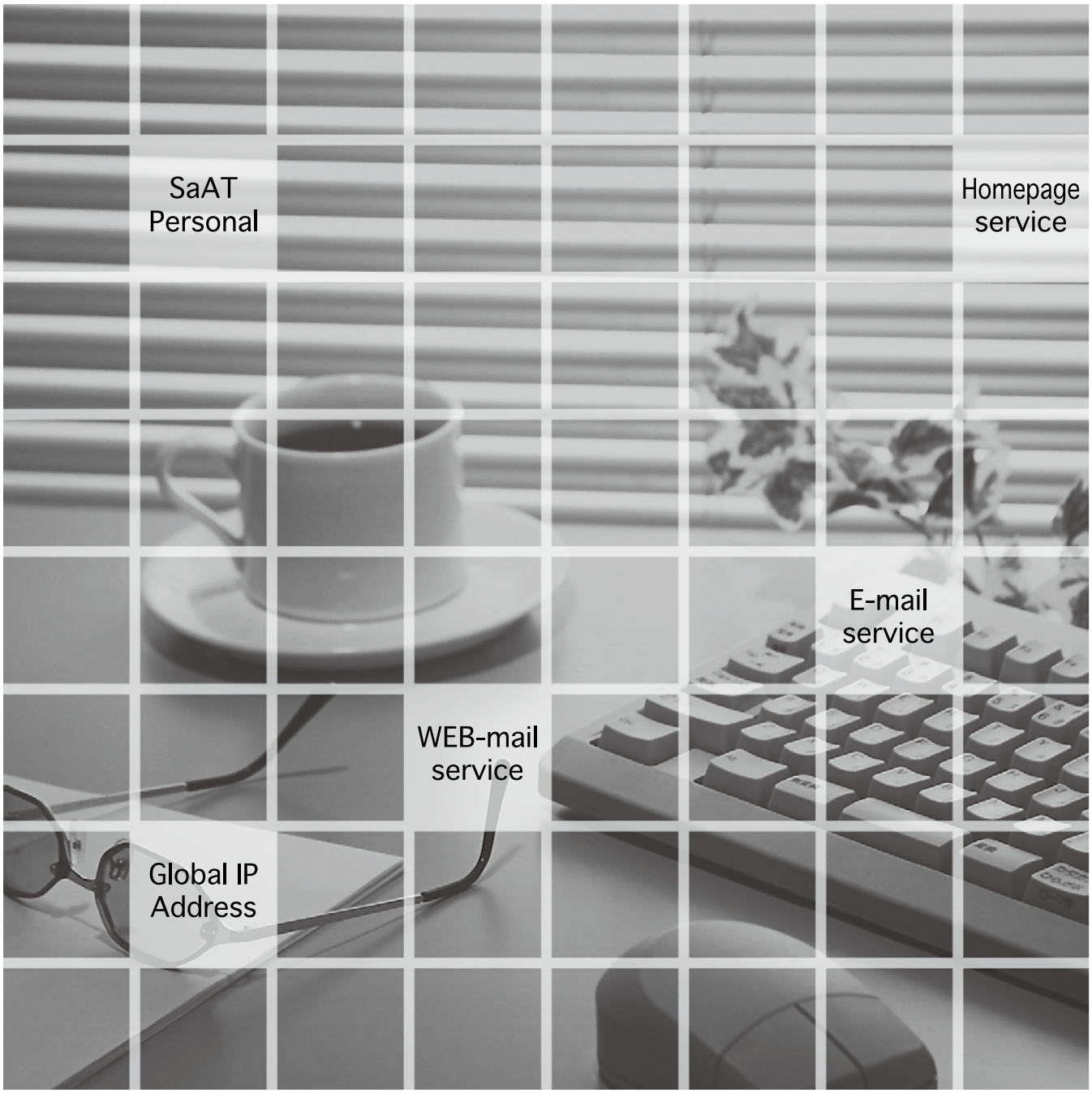
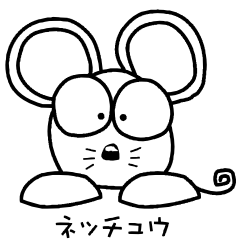


テレビ松本・ケーブルインターネットサービス

Set Up Manual ver.6.03



CATV テレビ松本

＜ TVM-Net 朝日村サービス用 ＞

インターネットサービス専用　お客様登録情報

当社よりユーザー様のお手元に「インターネットサービス専用 お客様登録情報」が郵送されます。
アカウント名やパスワードはご利用時に大変重要なものとなりますので、大切に保管してください。
またアカウント名やパスワードを、こちらに転記しておきますことをお勧めいたします。

お客様登録情報

お客様番号	

TVM-Net ユーザー専用ページのアクセス情報

TVM-Net ユーザー専用ページURL	http://regist.go.tvm.ne.jp/
しおじりドメインユーザー専用ページURL	http://regist.shiojiri.ne.jp/
ログインID（ログインのためのアカウントです）	
パスワード（ログインのためのパスワードです）	

※ユーザーパスワードは、ユーザー専用ページから任意のものに変更が可能です。
※ログインの際は、半角で大文字小文字の区分をして正確に入力してください。

ご契約情報

サービスコース	□ネオ160	□ネオ30	□8M
	□2M	□すてっぷTWO	□すてっぷONE
IPアドレス数（パソコン台数）			
固定グローバルアドレス			
PCセキュリティサービス			

メールサービス情報

メールソフトの設定やWEBメールを利用する際に必要な情報です。

電子メールアドレス	メールアカウント@go.tvm.ne.jp	
	しおじりドメインサービスをご利用の方 メールアカウント@shiojiri.ne.jp	
メールアカウント※（メールボックスへのアクセス・WEBメールのログインに必要な情報です）		
メールパスワード※（メールボックスへのアクセス・WEBメールのログインに必要な情報です）		
ご利用可能なメールアカウント数		
メールボックス容量	1GB／1アカウント	
メールサーバ（POP/SMTP）※電子メールの送受信サーバ	go.tvm.ne.jp	しおじりドメインサービスをご利用の方 mail.shiojiri.ne.jp
WEBメールURL	http://webmail.go.tvm.ne.jp/	
	しおじりドメインサービスをご利用の方 http://webmail.shiojiri.ne.jp/	

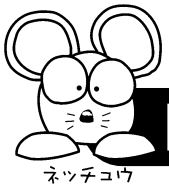
※メールアカウント、メールパスワードはユーザー専用ページ（http://regist.go.tvm.ne.jp/）へログイン後、作成・設定をしてください。
しおじりドメインサービスをご利用の方は、http://regist.shiojiri.ne.jp/ へログイン後、作成・設定をしてください。

WEBサービス情報

ご自身のホームページを公開する際の情報です。

公開ホームページアドレス（URL）	http://www.go.tvm.ne.jp/~FTPアカウント/
	しおじりドメインサービスをご利用の方 http://shiojiri.ne.jp/~FTPアカウント/
FTPアカウント※（ホームページ公開の際に、サーバにアクセスするために必要な情報です）	
FTPパスワード※（ホームページ公開の際に、サーバにアクセスするために必要な情報です）	
ホームページ容量	
FTPサーバ名	www.go.tvm.ne.jp
	しおじりドメインサービスをご利用の方 shiojiri.ne.jp

※FTPアカウント、FTPパスワードはユーザー専用ページ（http://regist.go.tvm.ne.jp/）へログイン後、作成・設定をしてください。
しおじりドメインサービスをご利用の方は、http://regist.shiojiri.ne.jp/ へログイン後、作成・設定をしてください。



目次

第1章 サービス内容を確認する …… 4

インターネット接続サービス …… 4

第2章 接続をする …… 5

接続の手順 …… 5

STEP-1 準備をする …… 5

STEP-2 ケーブルモデムと接続する …… 7

第3章 パソコンの設定と利用 …… 8

インターネットに接続する …… 8

Windows 8 の場合

STEP1-a TCP/IP(ネットワーク)の設定 …… 9

Windows 7 の場合

STEP1-b TCP/IP(ネットワーク)の設定 …… 13

Windows Vista の場合

STEP1-c TCP/IP(ネットワーク)の設定 …… 17

Windows XP の場合

STEP1-d TCP/IPの設定 …… 21

WWWブラウザの設定

STEP2-a Internet Explorer7･8･9･10･11の設定 …… 25

STEP2-b その他のWWWブラウザの設定 …… 27

Mac OS の場合

STEP1-e ネットワーク(TCP/IP)の設定 …… 28

STEP2-e WWWブラウザの設定 …… 29

電子メールを使う …… 30

STEP-1 郵送で届いたお客様のご登録情報を確認する …… 30

STEP-2 メールアカウント･パスワードを作成する …… 30

STEP-3 メールソフト(メーラー)の設定 …… 32

STEP3-a Windows Liveメール2011･2012(Windows 7,8等)の場合 …… 33

STEP3-b Windows Liveメール2010の場合 …… 37

STEP3-c Windows Mail(Windows Vista等)の場合 …… 39

STEP3-d Microsoft Outlook2010･2013の場合 …… 41

STEP3-e Outlook Express 6 の場合 …… 44

STEP3-f Mail(Mac OS X等)の場合 …… 47

STEP3-g iPadの場合 …… 49

STEP3-h Android 4.0の場合 …… 52

しおじりドメインサービスの場合 …… 55
STEP-1 郵送で届いたお客様のご登録情報を確認する …… 55
STEP-2 メールアカウント・パスワードを作成する …… 55
STEP-3 メールソフト（メーラー）の設定 …… 55

WEBメールを使う …… 56
STEP-1 WEBメールへログインする …… 56

メールの転送設定 …… 58
STEP-1 メールの転送設定を行う …… 58

ホームページを開設する …… 60
STEP-1 FTPアカウントを登録する …… 60
STEP-2 ホームページデータを送る …… 61

PCセキュリティサービス（オプション）を利用する …… 63
STEP-0 PCセキュリティサービスの利用を申し込む …… 63
STEP-1 SaAT Personalをインストールする …… 64

第4章 現在のご利用状態の確認とサービス内容の変更・休止・解約 …… 74

現在のご利用状態を確認する …… 74
各種設定変更をする（アカウント変更・パスワード変更など） …… 75
各種申請をする …… 75
サービスの休止・解約について …… 76

第5章 トラブルシューティング …… 77

インターネットに接続できない!! …… 77
電子メールができない!! …… 84
アカウントとパスワードを忘れてしまった!! …… 85
ホームページをアップロードできない …… 85

第6章 サポート・お問い合わせ先 …… 86

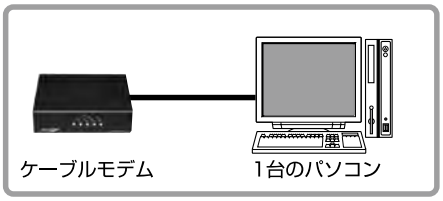
1 サービス内容を確認する

インターネット接続サービス

1. 接続できる端末について

基本サービスでは、1契約につきグローバルアドレスを1個自動割当いたします。
お客様の接続スタイルによって、接続できる台数が異なります。

■モデムとパソコンを直接接続した場合

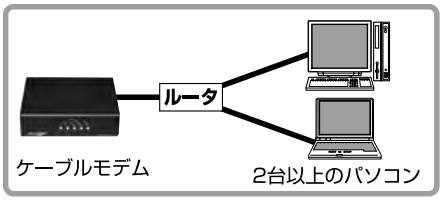


お客様にご用意していただくもの
パソコン ＋ LANケーブル

※無線LAN内蔵モデム（BCW710J）以外のモデムには、ルータ機能はありません。

■ルータ（有線、無線）を利用した場合

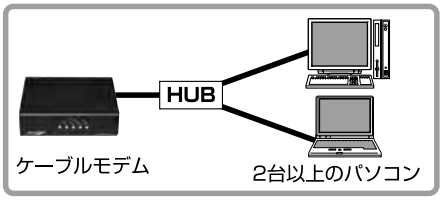
複数台の同時接続が可能です。
（ただし、パソコンに割当てられるのはプライベートアドレスです）



お客様にご用意していただくもの
パソコン ＋ LANケーブル ＋ ルータ

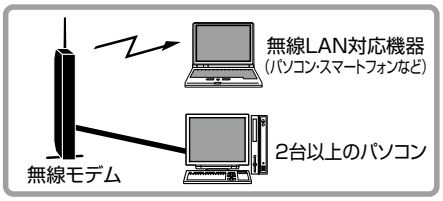
■HUBを利用した場合

基本サービスでも、複数台接続ができます。
（ただし、同時接続はIPアドレスの割当台数までです）



お客様にご用意していただくもの
パソコン ＋ LANケーブル ＋ HUB

■無線LAN内蔵モデム（BCW710J）を利用した場合

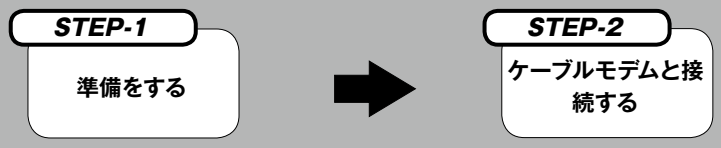


お客様にご用意していただくもの
無線LAN対応機器、パソコンなど ＋ LANケーブル（有線接続の場合） ＋ 無線LAN子機（無線LANが内蔵されていない場合）

ご注意
- WWW、DNS、MAILなどのサーバをお客様側でたてることはできません。
- お客様自身でご用意いただいたルータ、HUBの設定方法などに関するサポートはしておりません。
  各メーカーのサポートデスクにお問い合わせください。

2 接続をする

接続の手順



STEP-1 準備をする

1. パソコン〈推奨〉

ご注意

Windows95、98、Me、2000、XPについては、マイクロソフト社のサポートが終了しておりますので、ご提供するサービスがご利用できない場合もあります。

1-1 ネオ160コースのお客様

	Windows版	Macintosh
動作OS（基本ソフト）	Windows Vista SP1以上	MacOS X 10.4以上
通信ソフト WWWブラウザ メールソフト	Internet Explorer 7.0以上 Windows Live メール 等	

1-2 ネオ30・8M・2M・すてっぷONE/TWOコースのお客様

	Windows版	Macintosh
動作OS（基本ソフト）	Windows Vista SP1以上	MacOS X 10.2以上
通信ソフト WWWブラウザ メールソフト	Internet Explorer 7.0以上 Windows Live メール 等	

動作OS（基本ソフト）、通信ソフトのインストール、設定はお客様にて行っていただきます。
ほとんどのパソコンに、上記のような通信ソフトがあらかじめ付属されています。
※英語版OSやLinux等のOS、WiiやPlayStationなどのゲーム機はサポート対象外です。

2. LANケーブル

ケーブルモデムとパソコンを接続するケーブルです。

UTPケーブルカテゴリ5以上:ストレートタイプ

- **ネオ160コースの方** ▶1000Base-T対応
- **ネオ30コースの方** ▶100Base-TX対応
- **8M・2M・すてっぷONE/TWOコースの方** ▶10Base-T対応以上

メモ

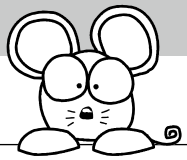
ツイストペアケーブルまたはUTPケーブルとも呼ばれています。
LANケーブルは、パソコン取扱店で販売しております。
HUBまたは無線LAN、ルータを使用して接続される場合は、機器の取扱説明書に従ってケーブル(クロスケーブルまたはストレートケーブル)をお選びください。

3. 電　　源

ケーブルモデム用にAC100Vの電源が必要となります。

4. そ の 他

パソコンを複数台でご使用になる場合は、ルータ・スイッチ・無線LAN・HUBなどの機器が必要となります。無線LAN内蔵モデム(BCW710J)以外は、弊社で販売等はしておりませんので、最寄りのパソコン販売店等でご購入ください。モデム・パソコンと機器との接続・設定はお客様で行っていただきます。
HUB、スイッチをご使用で2台以上のパソコンをご使用の場合は、IPアドレスの追加(P4参照)が必要です。
なお、無線LAN内蔵モデム(BCW710J)はルータ機能を有しております。



STEP-2 ケーブルモデムと接続する

1. ケーブルモデムとパソコンの接続

ケーブルモデムとパソコンを接続します。

■LANケーブルで接続の場合

①ケーブルモデムの背面にあるEthernetポートにLANケーブルを差し込む。
②パソコン側のEthernetポートにLANケーブルを差し込む。

■無線LANなどを使用の場合

ケーブルモデムと無線LANの発信機、HUB、ルータなどとの間をLANケーブルで接続してください。

■無線LAN内蔵モデム（BCW710J）使用の場合

別途取扱説明書に従ってケーブルモデムとPC間の設定を行ってください。

2. ケーブルモデムについて

テレビ松本では、現在4種類のケーブルモデムを使用しています。お使いのケーブルモデムの種類を確認の上、ランプの状態とモデムの動作状態をご確認ください。
※無線LAN内蔵モデム（BCW710J）以外には、無線ルータ機能はありません。

ご注意

ケーブルモデムの注意事項

- ケーブルモデムは当社よりの貸与です。
- 接続されている同軸ケーブルの取り外しは行わないでください。設置場所の変更等で、ケーブル工事が必要になった場合はご連絡ください。
- 熱をもちますのでホコリや湿気の多い場所は避けてください。
- 落雷時にはケーブルモデムの電源プラグをコンセントから抜き、LANケーブルも外してください。
- 精密機器につき取り扱いにはご注意ください。

3 パソコンの設定と利用

インターネットに接続する

■ Windows 8 をお使いの方は……

TCP/IP(ネットワーク)の設定 → WWWブラウザの設定 → 完了

STEP1-a P9 → STEP2-a P25 → ※メールの設定は P30へ進みます。

■ Windows 7 をお使いの方は……

TCP/IP(ネットワーク)の設定 → WWWブラウザの設定 → 完了

STEP1-b P13 → STEP2-a P25 → ※メールの設定は P30へ進みます。

■ Windows Vista をお使いの方は……

TCP/IP(ネットワーク)の設定 → WWWブラウザの設定 → 完了

STEP1-c P17 → STEP2-a P25 → ※メールの設定は P30へ進みます。

■ Windows XP をお使いの方は……

TCP/IPの設定 → WWWブラウザの設定 → 完了

STEP1-d P21 → STEP2-a P25 または STEP2-b P27 → ※メールの設定は P30へ進みます。

■ Mac OS をお使いの方は……

TCP/IP(ネットワーク)の設定 → WWWブラウザの設定 → 完了

STEP1-e P28 → STEP2-e P29 → ※メールの設定は P30へ進みます。

※Windows 95／98／Meにつきましては、本書には記載しておりません。別途、ご案内致しますのでテレビ松本までご連絡ください。

ご注意

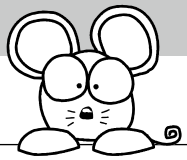
設定の前にご確認ください

既にダイヤルアップ・光接続等で他のプロバイダと接続されている方は、コントロールパネルの設定を変えてしまうと元の設定が消えてしまいますので、設定をメモされることをお勧めします。
パソコンは設定を変更する場合、データを読み出せなくなる場合がありますので、重要なデータは必ずバックアップをとってからの作業としてください。

IPアドレスやDNSサーバアドレスはDHCPというプロトコルによって自動的に取得します。
パソコン本体(OS)、LANアダプタ、ブラウザ、メールソフト等の操作方法については、各々に添付の説明書をご覧ください。各ソフトのバージョンやご利用環境によって操作内容も異なります。

ご注意

WindowsServer系、UNIXについてはサポート対象外となります。



Windows 8 の場合

メモ

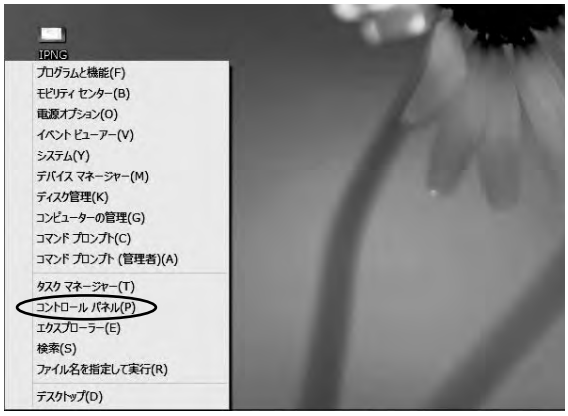
OSのバージョンを確認するには、**デスクトップ**または**スタートメニューの画面左下**で**右クリック**し、「**コントロールパネル**」>「**システムとセキュリティ**」>「**システム**」で確認します。

STEP1-a TCP/IP（ネットワーク）の設定

1. デスクトップかスタートメニューの画面左下で**右クリック**し「**コントロールパネル**」を選択します。

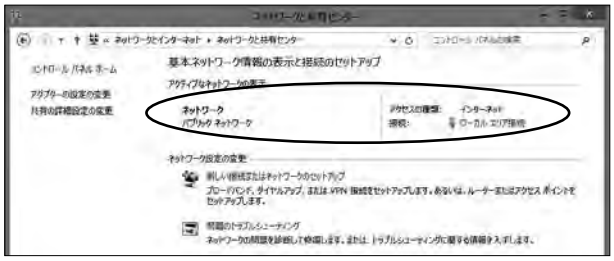
メモ

Windows8.1の場合
画面左下の **スタートボタン**の上で**右クリック**し「**コントロールパネル**」を選択します。



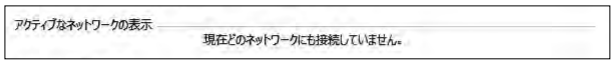
2. 「**ネットワークの状態とタスクの表示**」をクリックします。

3. 右図の囲み部分を確認します。



①接続可能な状態の場合

②LANケーブルが接続されていない場合

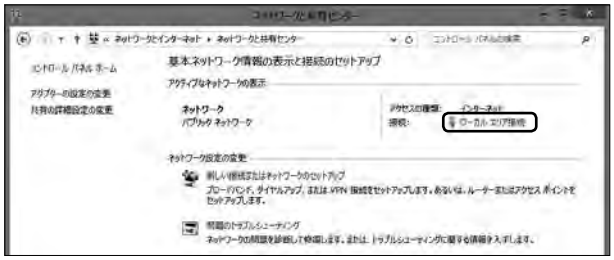


③IPアドレスが取得されていないなど問題がある場合

4. IPアドレスを確認します。「**ローカルエリア接続**」をクリックします。

メモ

お客様の環境によって「**イーサネット**」と表示される場合もございます。



5. 「**詳細(E)**」をクリックします。

6. 「**DHCP 有効**」が「はい」で「**IPv4アドレス**」になっていることを確認し、「**閉じる(C)**」を選択します。

ご注意 表示のIPv4アドレスは例となりますので実際のアドレスとは異なります。

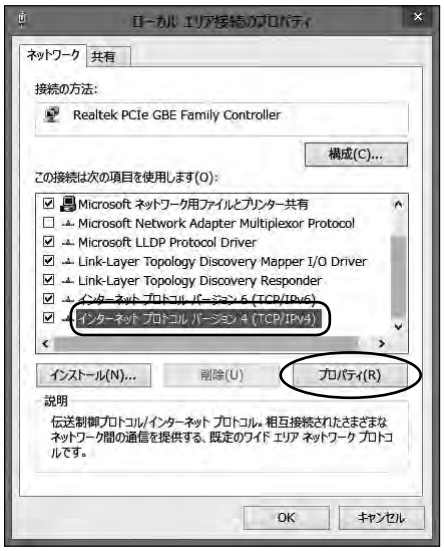
接続ができない場合は***手順7.***に進みます。

ご注意 オプションサービスで固定グローバルアドレスをお申し込みの方は***手順7.***に進みます。

7. 接続できない場合は、「**プロパティ(P)**」をクリックします。

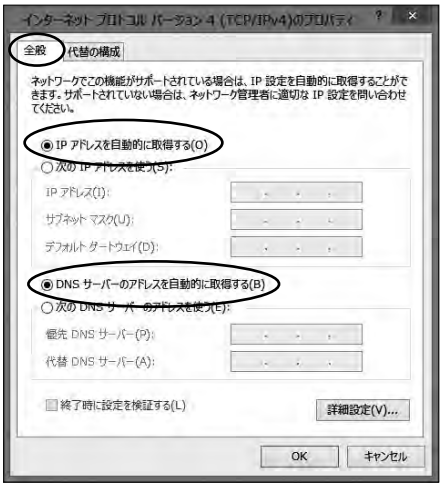
8. 「**インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)**」を選択(青色にする)し、「**プロパティ(R)**」をクリックします。

ご注意 オプションサービスで固定グローバルアドレスをお申し込みの方は***手順10.***(P12)に進みます。



9.

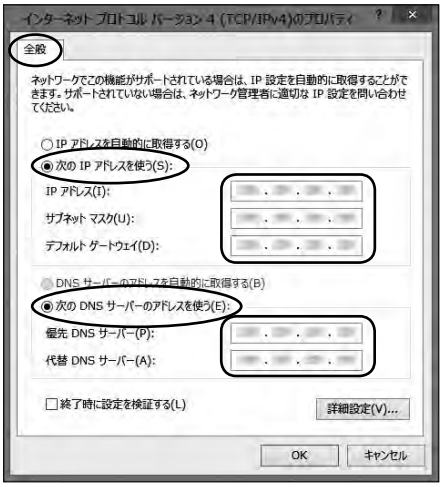
「**全般**」タグで「**IPアドレスを自動的に取得する(O)**」と「**DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)**」が選択されていることを確認します。



10.

固定グローバルアドレスをお申し込みの方

「**全般**」タグで「**次のIPアドレスを使う(S)**」を選択し、「**IPアドレス(I)**」「**サブネットマスク(U)**」「**デフォルトゲートウェイ(D)**」にそれぞれ弊社提供の情報を入力します。
次に「**次のDNSサーバーのアドレスを使う(E)**」を選択し、「**優先DNSサーバー(P)**」「**代替DNSサーバー(A)**」にそれぞれ弊社提供の情報を入力します。



STEP2-a (P25)へ進みます。

Windows 7 の場合

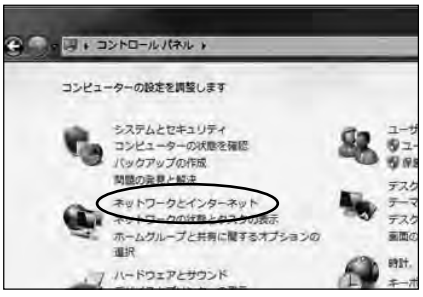
メモ

OSのバージョンを確認するには「**スタート**」>「**コントロールパネル**」>「**システムとセキュリティ**」>「**システム**」で確認します。

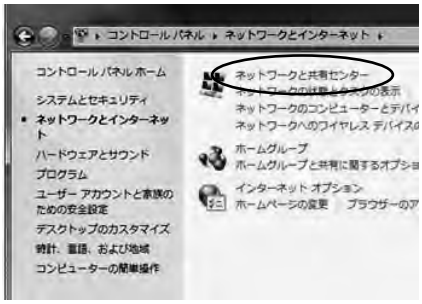
STEP1-b TCP/IP（ネットワーク）の設定

1. 「**スタートボタン**」（Windowsのマーク）をクリックし、「**コントロールパネル**」を選択します。

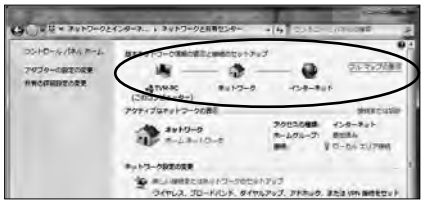
2. 「**ネットワークとインターネット**」を選択します。



3. 「**ネットワークと共有センター**」を選択します。



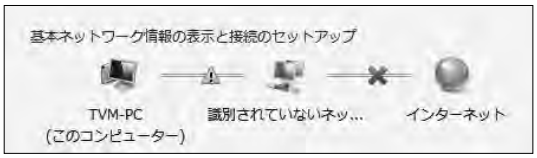
4. 右図の囲み部分を確認します。



①接続可能な状態の場合

②LANケーブルが接続されていない場合

③IPアドレスが取得されていない場合

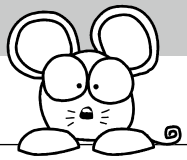


5. IPアドレスを確認します。

「ローカルエリア接続」を選択します。

メモ

この画面へは、**「アダプターの設定の変更」>「ローカルエリア接続」**からも可能です。



6. 「**詳細(E)**」をクリックします。

7. 「**DHCP 有効**」が「はい」で「**IPv4アドレス**」になっていることを確認し、「**閉じる(C)**」を選択します。

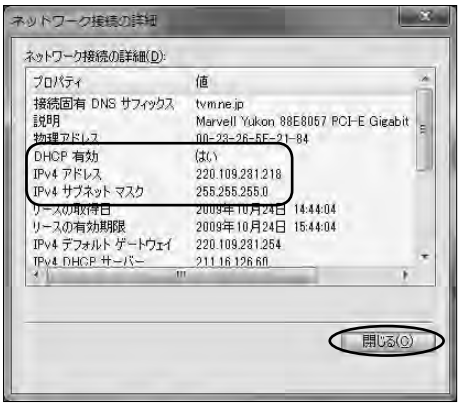
ご注意

表示のIPv4アドレスは例となりますので実際のアドレスとは異なります。

接続ができない場合は***手順8.***に進みます。

ご注意

オプションサービスで固定グローバルアドレスをお申し込みの方は***手順8.***に進みます。



8. 接続ができない場合は「**プロパティ(P)**」をクリックします。

9.

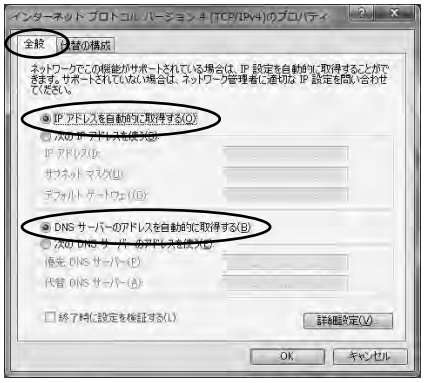
「**インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)**」を選択(青色にする)し、「**プロパティ(R)**」をクリックします。

ご注意

オプションサービスで固定グローバルアドレスをお申し込みの方は***手順11.***に進みます。

10.

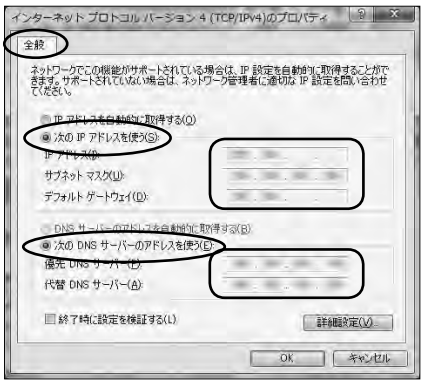
「**全般**」タグで「**IPアドレスを自動的に取得する(O)**」と「**DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)**」が選択されていることを確認します。



11.

固定グローバルアドレスをお申し込みの方

「**全般**」タグを選択して「**次のIPアドレスを使う(S)**」を選択し、「**IPアドレス(I)**」「**サブネットマスク(U)**」「**デフォルトゲートウェイ(D)**」にそれぞれ弊社提供の情報を入力します。
次に「**次のDNSサーバーのアドレスを使う(E)**」を選択し、「**優先DNSサーバー(P)**」「**代替DNSサーバー(A)**」に弊社提供の情報を入力します。



STEP2-a **(P25)へ進みます。**

Windows Vista の場合

メモ

OSバージョンを確認するには「**スタート**」>「**コントロールパネル**」>「**パフォーマンスとメンテナンス**」>「**システム**」で確認します。

STEP1-c TCP/IP（ネットワーク）の設定

1. 「**スタートボタン**」(Windowsのマーク）をクリックし、「**ネットワーク**」を選択します。

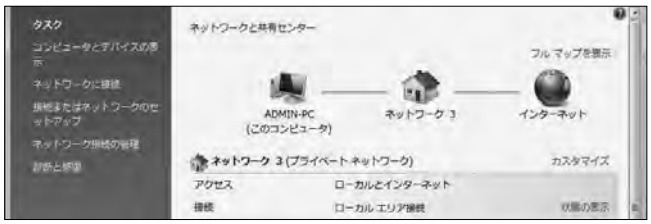
2. 「**ネットワークと共有センター**」を選択します。

3. 右図の囲み部分を確認します。

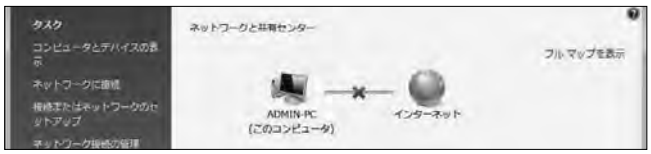
メモ

この画面へは、「**コントロールパネル**」>「**ネットワークとインターネット**」>「**ネットワークと共有センター**」からも可能です。
（ただし、「**クラッシック表示**」になっている場合は「**ネットワークとインターネット**」は表示されません）

①接続可能な状態の場合



②LANケーブルが
接続されていない場合



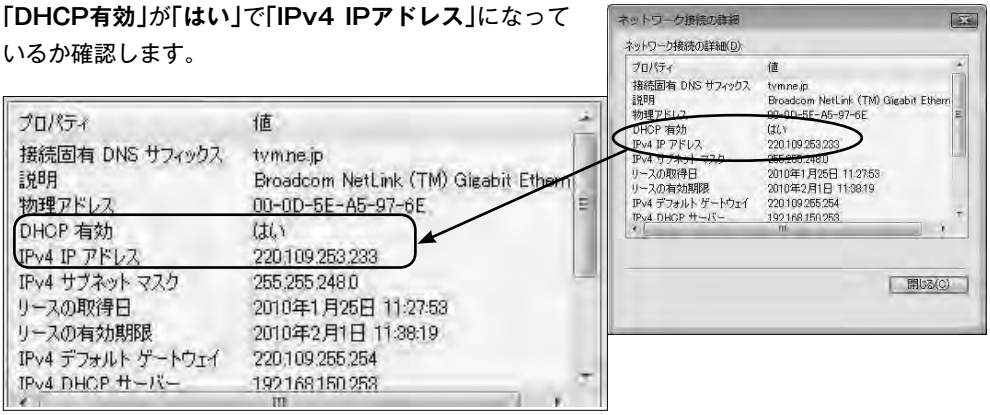
③IPアドレスが
取得されていない場合

4. IPアドレスを確認します。

「**ローカルエリア接続**」の「**状態の表示**」をクリックします。

5. 「**詳細(E)**」をクリックします。

6. 「**DHCP有効**」が「**はい**」で「**IPv4 IPアドレス**」になっているか確認します。



ご注意 表示のIPv4アドレスは例となりますので実際のアドレスとは異なります。

接続ができない場合は、***手順7.***へ進みます。

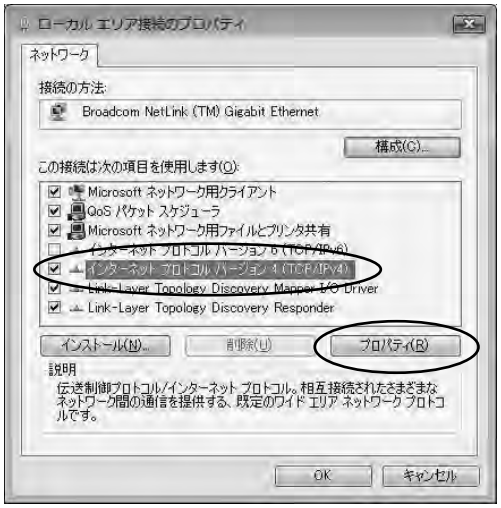
ご注意 オプションサービスで固定グローバルアドレスをお申し込みの方は***手順7.***に進みます。

7. 接続ができない場合は「**プロパティ(P)**」をクリックします。

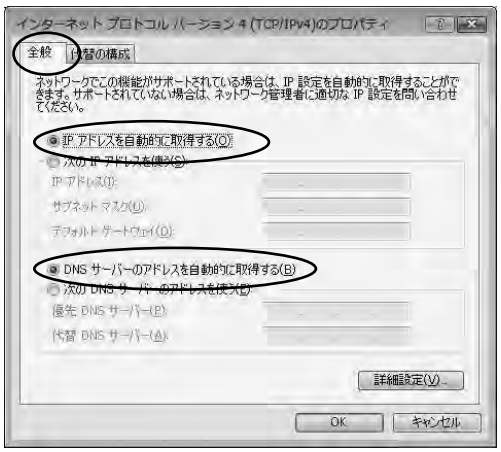
8. **「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」**を選択(青色にする)し、**「プロパティ(R)」**をクリックします。

ご注意

オプションサービスで固定グローバルアドレスをお申し込みの方は***手順10.***に進みます。



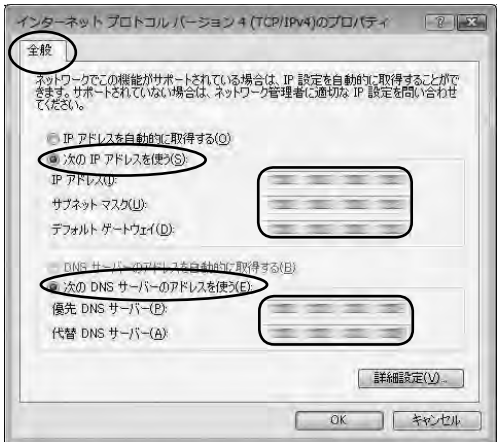
9. **「全般」**タグで**「IPアドレスを自動的に取得する(O)」**と**「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」**が選択されていることを確認します。



10. **固定グローバルアドレスをお申し込みの方**

「全般」タグを選択して**「次のIPアドレスを使う(S)」**を選択し、**「IPアドレス(I)」**|**「サブネット マスク(U)」**|**「デフォルト ゲートウェイ(D)」**にそれぞれ弊社提供の情報を入力します。

次に**「次のDNSサーバーのアドレスを使う(E)」**を選択し、**「優先DNSサーバー(P)」**|**「代替DNSサーバー(A)」**に弊社提供の情報を入力します。



STEP2-a **(P25)へ進みます。**

Windows XP の場合

メモ

OSバージョンを確認するには「**スタート**」>「**コントロールパネル**」>「**パフォーマンスとメンテナンス**」>「**システム**」で確認します。

STEP1-d TCP/IPの設定

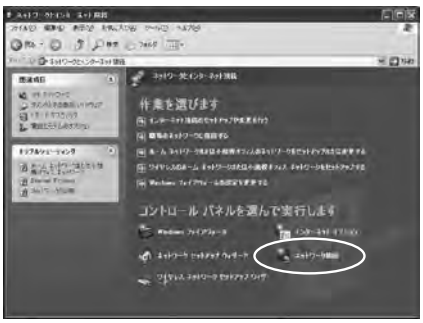
1. 「**スタート**」から「**コントロールパネル(C)**」を開きます。

2. 「**ネットワークとインターネット接続**」を開きます。

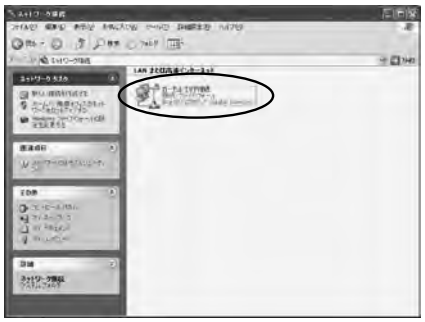
ご注意

ここが「**カテゴリの表示に切り替える**」になっている場合は、アイコンの中から「**ネットワーク接続**」を開いて***手順4.***(P22)へ進みます。

3. 「**ネットワーク接続**」を開きます。



4. 「**ローカルエリア接続**」をダブルクリックして「**ローカルエリア接続のプロパティ**」を開きます。

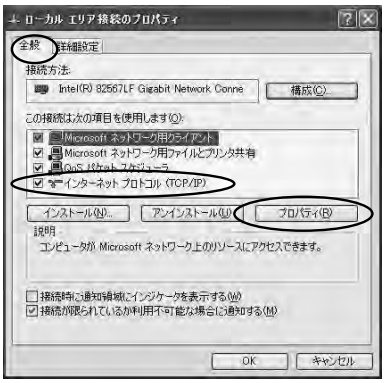


ご注意

ローカルエリア接続は環境によって名称が異なる場合があります。
また、ローカルエリア接続が複数ある場合はインターネット接続するLANアダプタに対応したものを開きます。

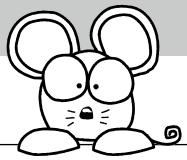
5. 「**全般**」タグの「**プロパティ(P)**」をクリックして「**ローカルエリア接続のプロパティ**」を開きます。

6. 「**全般**」タグの「**インターネットプロトコル(TCP/IP)**」を選択し、「**プロパティ(R)**」を押して「**インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ**」を開きます。



メモ

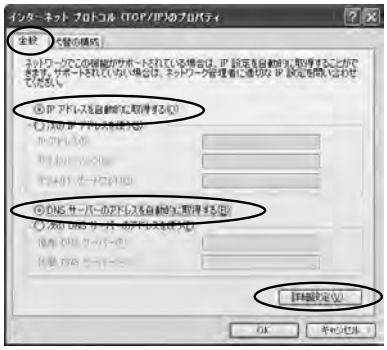
「**インターネットプロトコル(TCP/IP)**」が無い場合は「**インストール(N)**」>「**プロトコル**」と選び追加からインストールしてください。



7. 「**全般**」タグを選択して「**IPアドレスを自動的に取得する(O)**」と「**DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)**」を選択します。

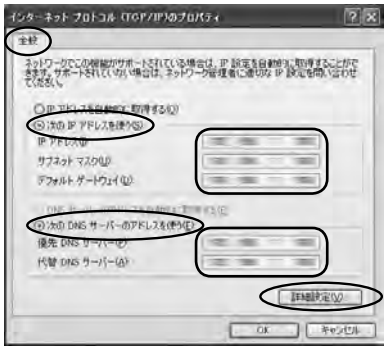
次に「**詳細設定(V)**」を押して***手順9.***に進みます。

ご注意 オプションサービスで固定グローバルアドレスをお申し込みの方は***手順8.***に進みます。



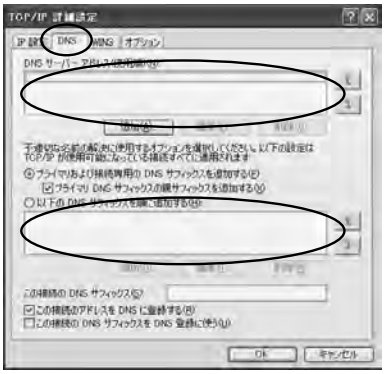
8. **固定グローバルアドレスをお申し込みの方**

「**全般**」タグを選択して「**次のIPアドレスを使う(S)**」を選択し、「**IPアドレス(I)**」「**サブネット マスク(U)**」「**デフォルト ゲートウェイ(D)**」にそれぞれ弊社提供の情報を入力します。
次に「**次のDNSサーバーのアドレスを使う(E)**」を選択し、「**優先DNSサーバー(P)**」「**代替DNSサーバー(A)**」に弊社提供の情報を入力します。



9. 「**IP設定**」のタグを選択して「**IPアドレス**」の中に「**DHCP有効**」があることを確認します。「**DHCP有効**」が無い場合は「**追加(D)**」よりインストールしてください。

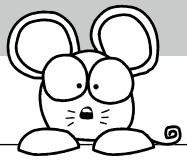
10. 「DNS」のタグを選択し、「**DNSサーバーアドレス（使用順）(N)**」と「**以下のDNSサフィックスを順に追加する(H)**」に何も設定されてないことを確認します。



11. 「WINS」のタグを選択し、「**WINSアドレス（使用順）(W)**」に何も設定されていないことを確認します。
「**NetBIOS設定**」は「**既定値(F)**」にチェックを入れます。

Internet Explorer7以上の場合 ➡ ***STEP2-a*** **（P25）へ進みます。**

上記以外のブラウザの場合 ➡ ***STEP2-b*** **（P27）へ進みます。**

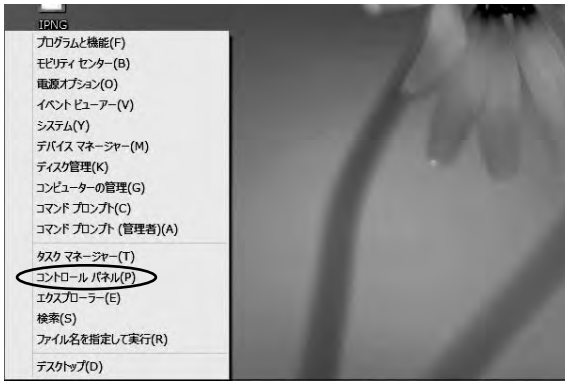


WWWブラウザの設定

STEP2-a Internet Explorer7・8・9・10・11の設定

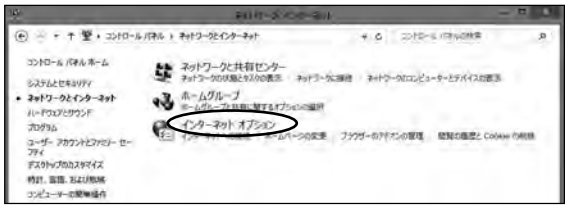
ここでは、Windows 8およびInternet Explorer10を例にします。

1. デスクトップかスタートメニューの画面左下で**右クリック**し**「コントロールパネル」**を選択します。

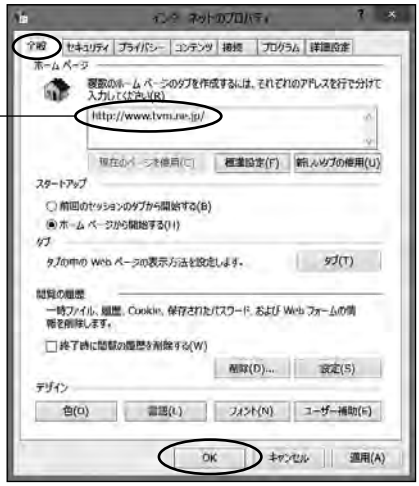


2. **「ネットワークとインターネット」**をクリックします。

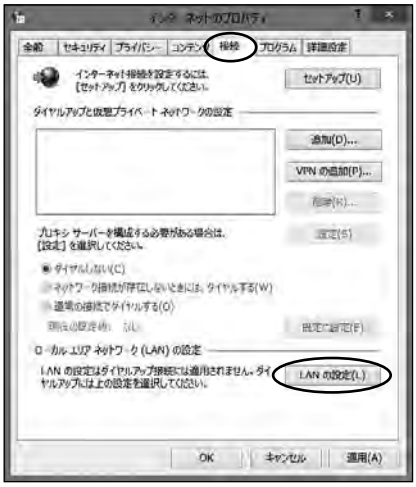
3. **「インターネット オプション」**をクリックします。



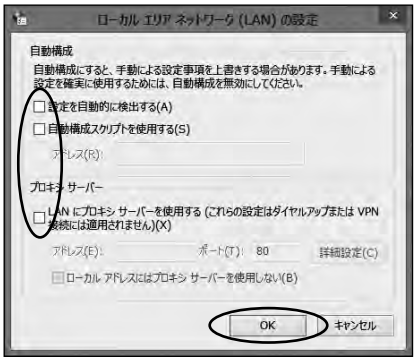
4. 「**全般**」タグでインターネットを起動させ最初に表示したいアドレスを右図の囲み部分に入力します。
ここでは例としてテレビ松本のホームページ
http://www.tvm.ne.jp/
と入力しています。(ここはご自由に選択できます。)
「**OK**」をクリックして終了となります。
次回ブラウザを起動したときに、設定したアドレスのホームページが立ち上がります。



5. 「**接続**」タグで「**LANの設定(L)**」をクリックします。



6. 「**自動構成**」、「**プロキシサーバー**」の3項目にチェックが入っていないことを確認し、「**OK**」をクリックします。

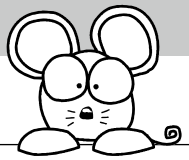


設定完了

ご注意

ウイルスやワームからパソコンを守るために、Windows Updateの実行やウイルス対策ソフトの設定をご確認ください。

➡続けてメールの設定をする場合は「**電子メールを使う**」(P30)へ進みます。



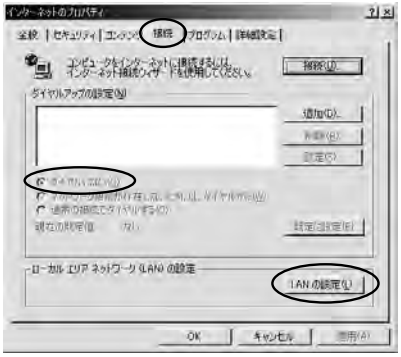
STEP2-b その他のWWWブラウザの設定

ここでは、Internet Explorer7.0を例にします。

1. 「**スタート**」メニューを開き「**設定(S)**」を選択し、その中の「**コントロールパネル(C)**」を開きます。
（デスクトップ上の「**マイコンピュータ**」のアイコンをダブルクリックしたあとに「**コントロールパネル**」のアイコンをダブルクリックしてもできます。）
「**コントロールパネル**」の中の「**インターネットオプション**」アイコンをダブルクリックします。

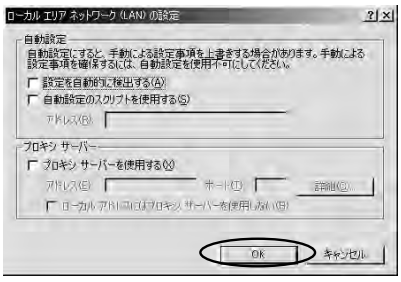
2. 「**インターネットのプロパティ**」内の「**全般**」タグの「**ホームページ**」の項目「**アドレス(R)**」にホームページのアドレスを入力すると、そのページがWWWブラウザ（Internet Explorerなど）を起動した時に表示されるようになります。
ここでは例としてテレビ松本のホームページ
http://www.tvm.ne.jp/
と入力します。（このアドレスはご自由に設定できます。）

3. 「**インターネットのプロパティ**」内の「**接続**」タグをクリックします。「**ダイヤルしない(C)**」にチェックが入っていることを確認します。
次に「**LANの設定(L)**」をクリックします。



4. 「**ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定**」が開くので、どこにもチェックが入っていないことを確認して「**OK**」をクリックします。

ご注意 「**設定を自動的に検出する(A)**」にチェックが入っていると、ページが表示されるまでに時間がかかります。



設定完了

ご注意 ウイルスやワームからパソコンを守るために、Windows Updateの実行やウイルス対策ソフトの設定をご確認ください。

➡続けてメールの設定をする場合は「**電子メールを使う**」(P30)へ進みます。

Mac OS の場合

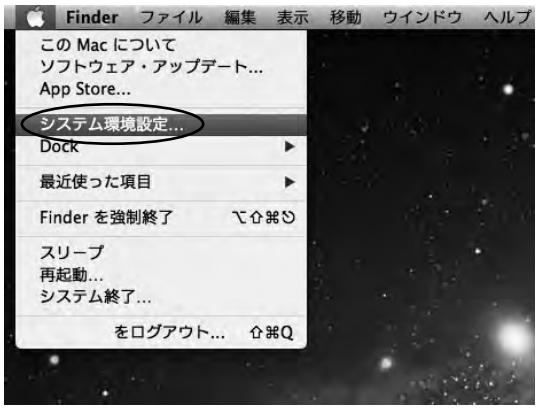
ここでは、Mac OS X 10.7.4を例にします。

メモ

バージョンを確認するには
ＯＳ　Ｘ →「**アップルメニュー**」>「**このMacについて**」で確認します。
ブラウザ →ブラウザを起動し「**アップルメニュー**」で確認します。
メーラー →メーラーを起動し「**アップルメニュー**」で確認します。

STEP1-e ネットワーク（TCP/IP）の設定

1. 画面左上の「**アップルメニュー**」から「**システム環境設定...**」を選びます。



2. 「**ネットワーク**」をクリックします。

3. 「**Ethernet**」を選びます。IPv4の構成が「**DHCPサーバを使用**」になっていない場合は、クリックして「**DHCPサーバを使用**」を選択します。

➡ **STEP2-e** へ進みます。

STEP2-e WWWブラウザの設定

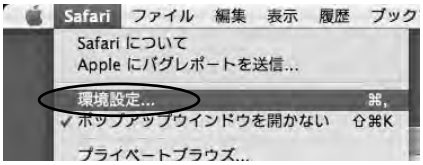
ここでは、Safari(6.02)を例にします。

1. 画面下のDockから「**Safari**」をクリックします。

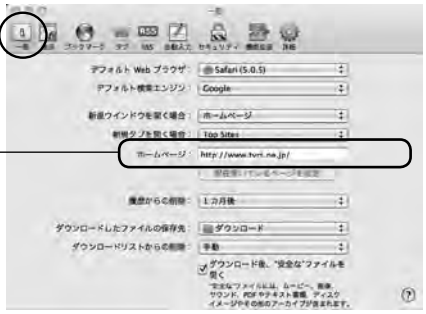
メモ

デスクトップ上の「**Macintosh HD**」内>「**アプリケーション**」内のSafariからも起動できます。

2. 画面右上の「**Safari**」メニューから「**環境設定...**」を選びます。



3. 「**一般**」タグで、Safariを起動させた時に最初に表示したいアドレスを囲み部分に入力します。
ここでは例としてテレビ松本のホームページ
http://www.tvm.ne.jp/
と入力しています。(ここはご自由に選択できます)
環境設定ウィンドウを閉じて終了となります。
次回にSafariを起動したときに設定したアドレスのホームページが立ち上がります。



ご注意

この設定は、WWWブラウザ毎に必要になります。

設定完了

➡続けてメールの設定をする場合は「**電子メールを使う**」(P30)へ進みます。

電子メールを使う （すてっぷONE/TWOコースではご利用できません）

STEP-1 お客様のご登録情報が郵送で届きます。 ➡ **STEP-2** ユーザー専用ページでアカウントを作成します。 ➡ **STEP-3** メールソフト（メーラー）を設定します。

STEP-1 郵送で届いたお客様のご登録情報を確認する

インターネットの工事を確認後、お客様のご登録情報をお送りします。ご登録情報には、アカウントを作成するためのユーザー専用ページのログインIDとパスワードが記載されています。到着し次第、登録内容を確認してください。

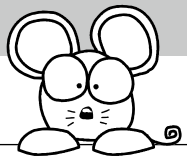
STEP-2 メールアカウント・パスワードを作成する

1. テレビ松本のホームページ（http://www.tvm.ne.jp/）へアクセスし、「**ユーザー専用ページ**」をクリックしてログインします。（ログイン方法についてはP74を参照）。

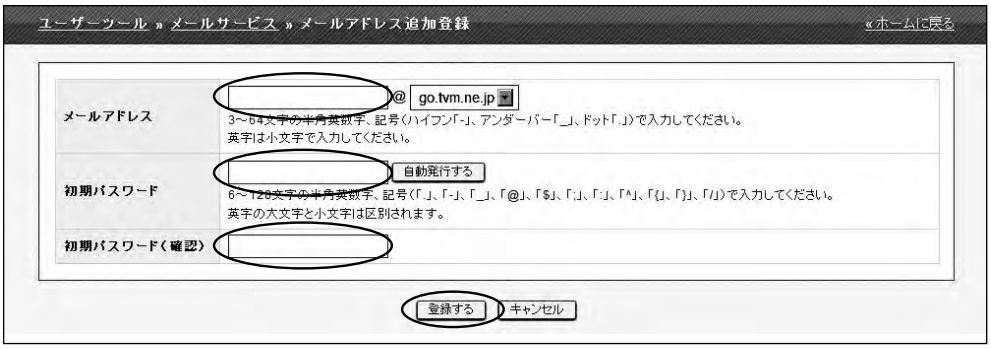
ご注意 メールアドレスを2つ以上お申込みの場合は、仮のメールアドレスを登録しております。

2. 「**メールサービス**」をクリックします。

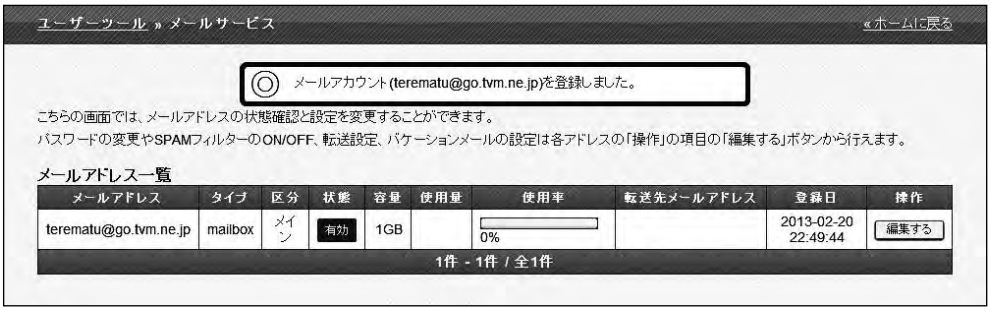
3. 「**追加する**」ボタンをクリックします。



4. ご希望のメールアカウントとメールパスワードを入力し、**「登録する」**をクリックします。



5. これで登録完了です。



ご注意

未受信のメールは90日で削除されますのでご注意ください

メールのサーバへの保存期間は90日間となります。90日を過ぎると未受信のメールは自動的に削除されますので、それより前にお客様の端末でメールの送受信を行ってください。

ご注意

1通当たりのメールの送受信の容量は最大50MBとなります。

STEP-3 メールソフト(メーラー)の設定

各メールソフトのアカウントの設定画面から、以下の情報を入力してください。

電子メールアドレス：	(メールアカウント)@go.tvm.ne.jp
名前：	お名前を入力します。
ユーザー認証方式：	「POP3」を選択します。
メールサーバ(POP受信/SMTP送信)：	メールサーバ名(go.tvm.ne.jp)を入力します。
POPアカウント：	メールアカウントを入力します。
パスワード：	メールパスワードを入力します。
SMTP認証：	認証が必要です。

ご注意

オプションでしおじりドメインサービスをご利用の場合は、設定する情報が異なります。詳しくは「しおじりドメインサービスの場合」(P55)をご覧ください。

以下、代表的なメールソフト(メーラー)の設定について記載します。

Windows Liveメール2011・2012をお使いの方は → STEP3-a (P33)へ進みます。

Windows Liveメール2010をお使いの方は → STEP3-b (P37)へ進みます。

Windows Mail(Windows Vista等)をお使いの方は → STEP3-c (P39)へ進みます。

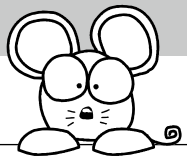
Microsoft Outlook2010・2013をお使いの方は → STEP3-d (P41)へ進みます。

Outlook Express 6をお使いの方は → STEP3-e (P44)へ進みます。

Mail(Mac OS X 等)をお使いの方は → STEP3-f (P47)へ進みます。

iPadをお使いの方は → STEP3-g (P49)へ進みます。

Android搭載のタブレットをお使いの方は → STEP3-h (P52)へ進みます。



STEP3-a Windows Liveメール2011・2012（Windows 7, 8 等）の場合

ご注意

Windows7には、メールソフトが同封されいない場合があります。
また、**Windows8スタートメニューの「メール」アプリ**（右図）は、弊社が推奨するPOP/SMTPでのメール送受信をサポートしておりません。（2014年4月現在）
Windows Live メールといった外部ソフトや、弊社HP（http://www.tvm.ne.jp）からアクセスできるWebメールを利用して、メールの送受信をしていただくことを推奨します。

ここではWindows8を例に、Microsoft社提供のWindows Live メールの説明をします。

ダウンロード元

▶ **URL:http://windows.microsoft.com/ja-JP/windows-live/essentials-home**

ご注意

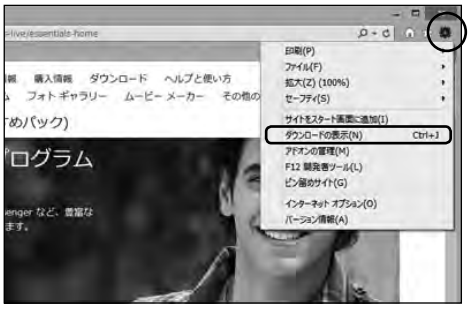
「Windows Live メール」インストール後の初回起動時にWindowsメール、Outlook Express等、Microsoft製メールソフトの利用があれば、自動的にメールアカウント設定を読み込む場合があります。

1. 「Windows Live メール」のダウンロード

ブラウザを起動し、Microsoftのホームページ(http://windows.microsoft.com/ja-JP/windows-live/essentials-home)にアクセスすることにより、「Windows Live メール」をダウンロードすることができます。

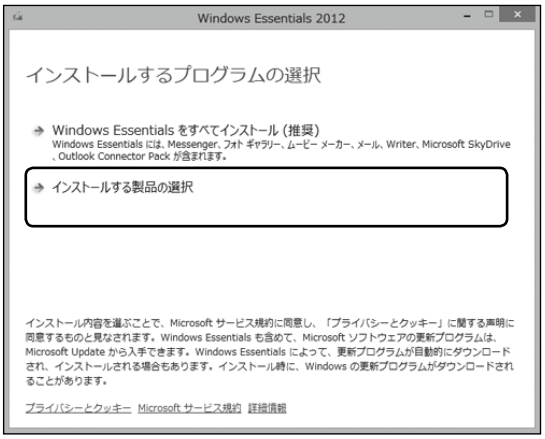
「今すぐダウンロード」を選択し、画面の指示にしたがって、ダウンロード及びインストールを行います。

2. **デスクトップ版**Internet Explorer 10の画面右上にある歯車形のアイコンをクリックし、表示される一覧から**「ダウンロードの表示(N)」**をクリックします。



3. ダウンロードファイルの一覧が表示されます。
「wlsetup-web.exe」の行をクリックし、**「実行」**をクリックするとファイルが実行されます。

4. インストールするプログラムを選択します。Windows Live メールのみのインストールを行うには**「インストールする製品の選択」**をクリックします。



メモ

「Windows Essentialsをすべてインストール」を選択すると、Windows Live メール以外のプログラム(フォトギャラリー、ムービーメーカー、Messenger など)も同時にインストールされます。

5. **「メール」**のみにチェックを付け**「インストール(I)」**をクリックすると、インストールが開始されます。

6. インストール完了後、**「閉じる(C)」**をクリックします。

以上でWindows Live メールのインストールは完了です。

7. **スタートメニューのアイコンが何も表示されていないところ**で**右クリック**した後、**「すべてのアプリ」**をクリックします。

メモ

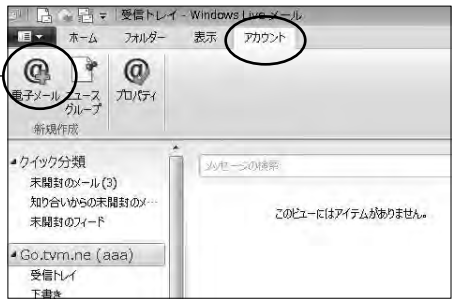
Windows8.1の場合
スタートメニュー下部の**下向き矢印**を
クリックしてください。

アプリの一覧が表示されますので、**「Windows Live Mail」**をクリックするとソフトが起動します。

8.

「Windows Live メール」が起動したら、**「アカウント」**のタブをクリックします。

「電子メール」のアイコンをクリックし、アカウントの追加設定を開始します。



9.

「電子メールアドレス」、**「パスワード」**及び**「表示名」**へ情報を入力します。
入力後**「次へ」**をクリックします。

電子メールアドレス
▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**

パスワード
▶ **メールパスワード**

表示名
相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。

ご注意

メールアカウントを変更された方は、変更後のメールアカウントを入力を入力します。

10.

「**サーバーの種類**」で「**POP**」を選択し、受信/送信サーバー情報のそれぞれの「**サーバーのアドレス**」へメールサーバ名(go.tvm.ne.jp)を入力し、「**認証が必要(A)**」にチェックを入れます。
入力後「**次へ**」をクリックします。

サーバの種類
▶ **POP**

サーバのアドレス
▶ **go.tvm.ne.jp**

認証が必要
チェックを入れます。

11.

「**完了(F)**」をクリックして設定の終了です。

STEP3-b Windows Liveメール2010の場合

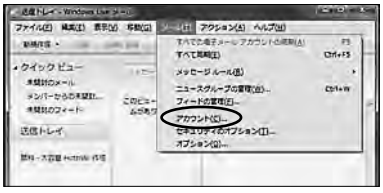
1. 「Windows Live メール」の起動

「**スタートボタン**」(Windowsのマーク)をクリックし、「**すべてのプログラム**」を選択します。

2. 「**Windows Live**」の中にある「**Windows Live メール**」をクリックします。

3. 「Windows Live メール」が起動します。メニューバーが表示されていない場合は、「**メニュー**」から「**メニューバーの表示(M)**」を選択します。

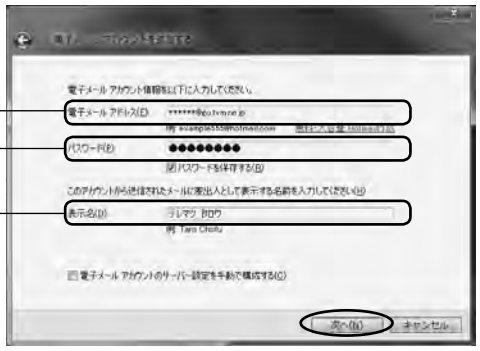
4. 「**ツール(T)**」から「**アカウント(C)**」を選択します。



5. 「**追加(A)**」から、「**電子メールアカウント**」を選択し「**次へ(N)**」をクリックします。

6.

「**電子メールアドレス(E)**」、「**パスワード(P)**」、「**表示名(D)**」へ情報を入力します。
入力後「**次へ(N)**」をクリックします。



電子メールアドレス

▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**

パスワード

▶ **メールパスワード**

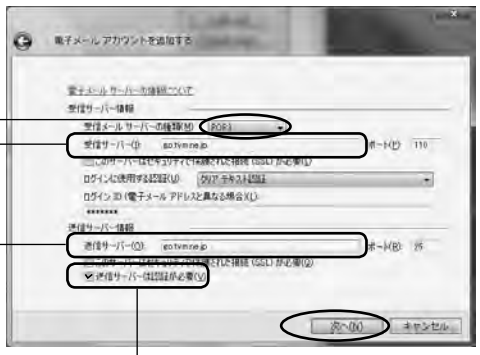
表示名

相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。

ご注意 メールアカウントを変更された方は変更後のメールアカウントを入力します。

7.

「**受信メールサーバーの種類(M)**」で「**POP3**」を選択し、「**受信サーバー(I)**」と「**送信サーバー(O)**」へサーバ名(go.tvm.ne.jp)を入力し、「**送信サーバーは認証が必要(V)**」にチェックを入れます。
「**次へ(N)**」をクリックします。



受信メールサーバーの種類

▶ **POP3**

送信・受信サーバー

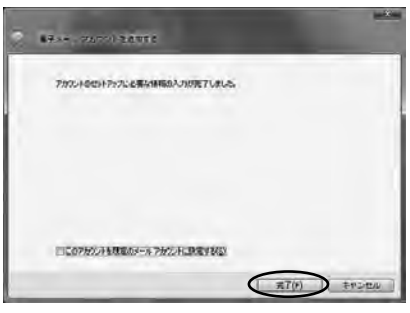
▶ **go.tvm.ne.jp**

送信サーバーは認証が必要

チェックを入れます。

8.

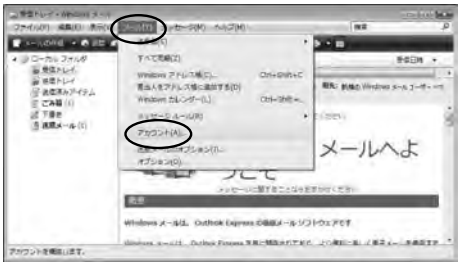
「**完了(F)**」をクリックして設定の終了です。



STEP3-c Windows Mail(Windows Vista等)の場合

1. 「**スタートボタン**」(Windowsのマーク)をクリックし、「**電子メール Windowsメール**」を選択します。

2. 「**ツール(T)**」から「**アカウント(A)**」を選択します。



3. 「**追加(A)**」から、「**電子メールアカウント**」を選択し「**次へ(N)**」をクリックします。

4. 「**表示名(D)**」を入力します。
相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。
入力後「**次へ(N)**」をクリックします。

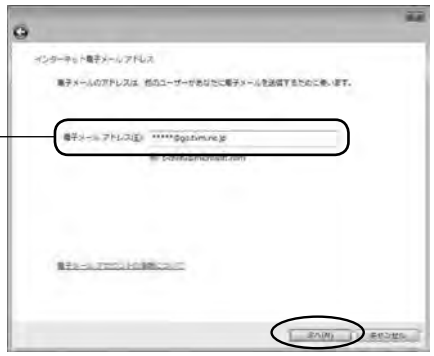
5. 「**電子メールアドレス(E)**」へお客様の電子メールアドレスを入力し、「**次へ(N)**」をクリックします。

電子メールアドレス

▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**

ご注意

メールアカウントを変更された方は、変更後のメールアカウントを入力します。



6. 「**電子メールサーバーの種類(S)**」で「**POP3**」を選択し、「**受信メール(POP3またはIMAP)サーバー(I)**」と「**送信メール(SMTP)サーバー名(O)**」へサーバ名(go.tvm.ne.jp)を入力し、「**送信サーバーは認証が必要(V)**」にチェックを入れます。
入力後「**次へ(N)**」をクリックします。

受信メールサーバーの種類

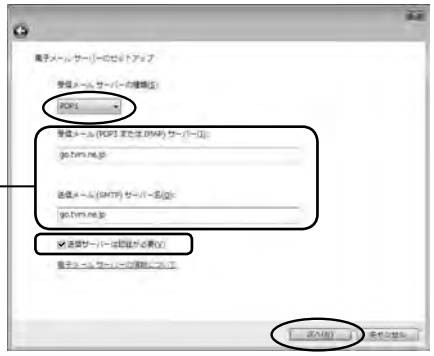
▶ **POP3**

受信・送信メールサーバー

▶ **go.tvm.ne.jp**

送信サーバーは認証が必要

チェックを入れます。



7. 「**ユーザー名(A)**」と「**パスワード(P)**」へお客様のメールアカウントとメールパスワードを入力します。

ご注意

メールアカウントを変更された方は、変更後のメールアカウントを入力します。

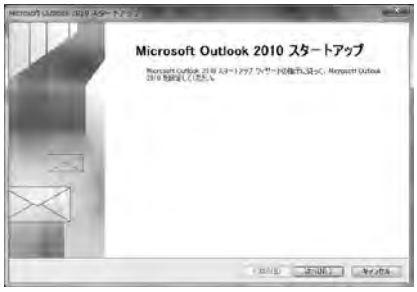
「**次へ(N)**」をクリックします。

8. 「**完了(F)**」をクリックして設定の終了です。

STEP3-d Microsoft Outlook2010・2013の場合

ここではMicrosoft Outlook2010を例にします。

1. ディスプレイ左下の「**スタート**」メニューを開き「**すべてのプログラム**」を選択し、その中の「**Microsoft Office**」を選択し、その中の「**Microsoft Outlook 2010**」を開きます。
この時点で次の「**Microsoft Outlook 2010 スタートアップ**」画面が現れるかどうかで手順が異なります。
Aおよび**B**を確認していただき、***手順2.***(P42)へお進みください。



A 「Microsoft Outlook 2010スタートアップ」画面が現れる場合

最初の画面で「**次へ(N)**」をクリックします。

「**電子メールアカウント**」画面で「**はい(Y)**」が選択されていることを確認して「**次へ(N)**」をクリックします。「**自動セットアップ**」画面が表示されたら***手順2.***(P42)へ進みます。

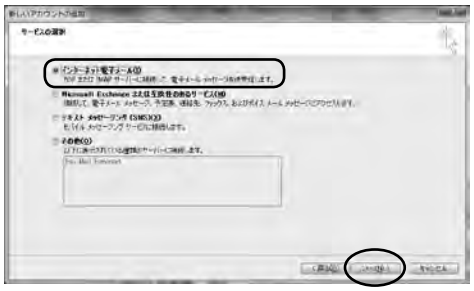
B 「Microsoft Outlook 2010 スタートアップ」画面が現れない場合

(Outlook2010の通常画面が表示された場合)

「**ファイル**」タブの「**情報**」画面にある「**アカウントの追加**」をクリックします。「**自動アカウントセットアップ**」画面が表示されたら、***手順2.***(P42)へ進みます。

2. **「新しいアカウントの追加」**画面で次の情報を入力します。
「自動セットアップ」画面で、**「自分で電子メールやその他サービスを使うための設定をする（手動設定）(M)」**をクリックして選択してから**「次へ(N)」**をクリックします。

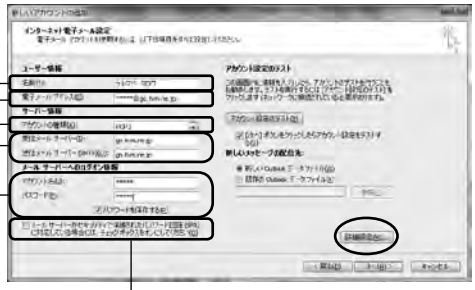
3. **「インターネット電子メール(I)」**をクリックして選択してから**「次へ(N)」**をクリックします。



メモ

Outlook2013の場合は**「POPまたはIMAP」**をクリックして選択してから**「次へ」**をクリックします

4. **「ユーザー情報」「サーバー情報」「メールサーバーへのログオン情報」**を入力します。
入力後**「詳細設定(M)」**をクリックします。



名前
相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。

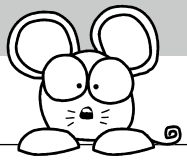
電子メールアドレス
▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**

アカウントの種類
▶ **POP3**

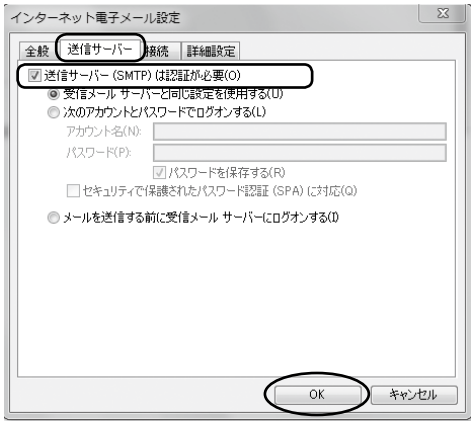
受信・送信メールサーバー
▶ **go.tvm.ne.jp**

メールサーバーへのログオン情報
メールアカウント、メールパスワードを入力します。

セキュリティで保護されたパスワード認証
チェックを入れないでください。

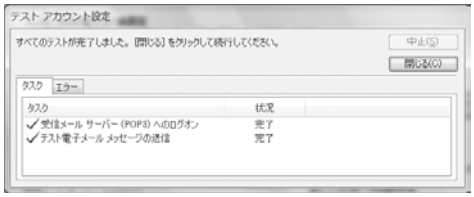


5. 「**送信サーバー**」タブをクリックし、「**送信サーバー(SMTP)は認証が必要(O)**」にチェックを入れ、「**OK**」をクリックします。



必要な設定が完了したら「**次へ(N)**」をクリックします。その後設定されたアカウント情報を使ってテストメッセージの送受信が行われます。

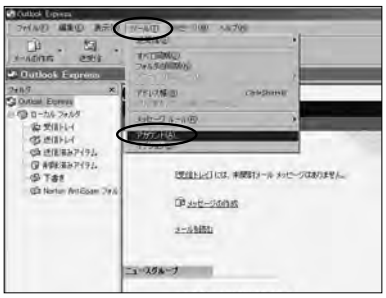
「**次へ(N)**」をクリックします。



6. 「**完了**」をクリックするとウィザードが終了します。

STEP3-e Outlook Express 6 の場合

1. ディスプレイ左下の「**スタート**」メニューを開き「**プログラム**」を選択し、その中の「**Outlook Express**」を開きます。

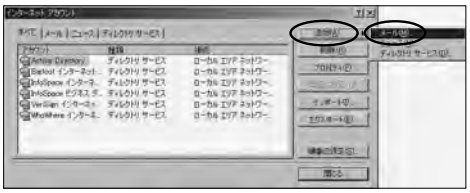


メモ

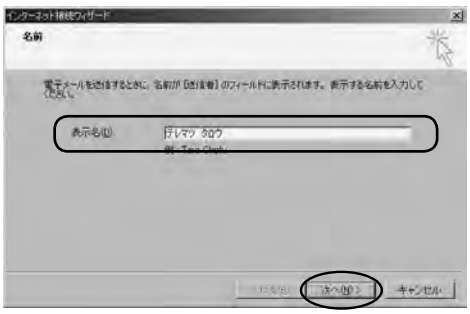
デスクトップ上に「**Outlook Express**」のアイコンがある場合はダブルクリックしてもできます。

「**ツール(T)**」から「**アカウント(A)**」を選びます。

2. 「**追加(A)**」から「**メール(M)**」を選びます。

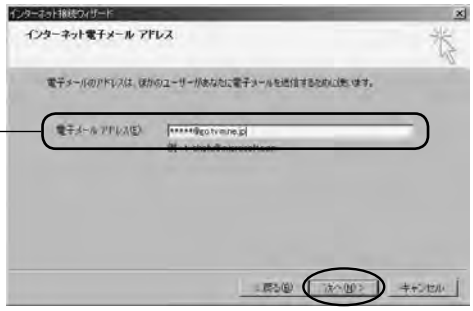


3. 「**インターネット接続ウィザード**」の「**表示名(D)**」を入力します。
相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。
入力後「**次へ(N)**」をクリックします。



4. 「**既存の電子メールアドレスを使用する(A)**」を選び「**電子メールアドレス(E)**」にメールアドレスを入力します。
入力後「**次へ(N)**」をクリックします。

電子メールアドレス
▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**



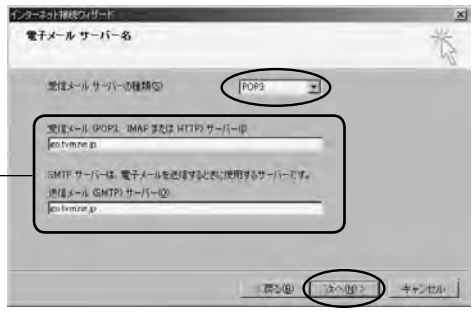
ご注意

メールアカウントを変更された方は、変更後のメールアカウントを入力します。

5. 「**受信メールサーバーの種類(S)**」で「**POP3**」を選び、「**受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)**」「**送信メール(SMTP)サーバー(O)**」にメールサーバ名(go.tvm.ne.jp)を入力します。
「**次へ(N)**」をクリックします。

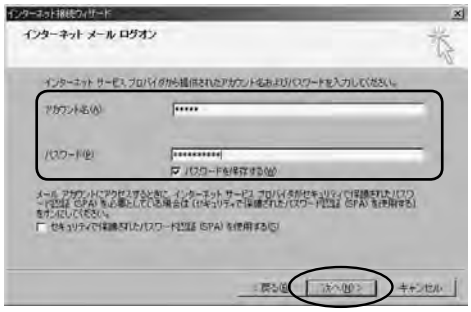
受信メールサーバーの種類
▶ **POP3**

受信・送信メールサーバー
▶ **go.tvm.ne.jp**



6. 「**アカウント名(A)**」、「**パスワード(P)**」にメールアカウント・メールパスワードを入力します。
入力後「**次へ(N)**」をクリックします。

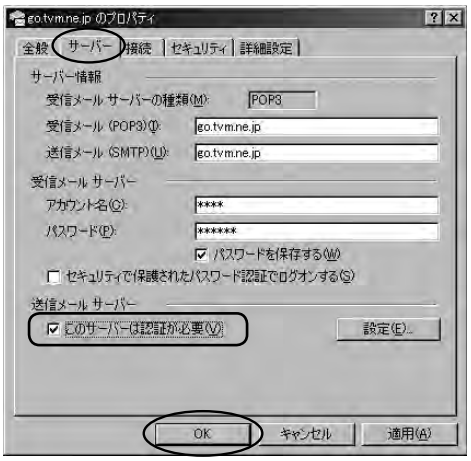
ご注意
メールアカウントを変更された方は、変更後のメールアカウントを入力します。



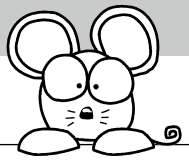
7. 「**完了**」をクリックします。

8. 作成したアカウントを選択し、右側の「**プロパティ(P)**」をクリックします。

9. 「**サーバー**」タブをクリックし、「**このサーバーは認証が必要(V)**」にチェックを入れ、「**OK**」をクリックします。



10. インターネットアカウントの画面に戻ったら、右下の「**閉じる**」をクリックし、設定完了です。



STEP3-f Mail(Mac OS X等)の場合

ここでは、Mail(Mac OS X10.7.4)を例にします。

1. 画面下のDockから**「Mail」**をクリックします。

2. 初めて設定する場合は**「ようこそMailへ」**が表示されるので、**「氏名」**へお客様の任意のお名前等を、**「メールアドレス」**、**「パスワード」**へ情報を入力し**「続ける」**をクリックします。

氏名

相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。

メールアドレス

▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**

パスワード

▶ **メールパスワード**

ご注意 メールアカウントを変更された方は変更後のメールアカウントを入力します。

3. **「受信用メールサーバ」**が表示されるので**「アカウントの種類」**、**「受信用メールサーバ」**、**「ユーザ名」**、**「パスワード」**へ情報を入力し**「続ける」**をクリックします。

アカウントの種類

▶ **POP**

受信用メールサーバ

▶ **go.tvm.ne.jp**

ユーザ名

▶ **メールアカウント**

パスワード

▶ **メールパスワード**

ご注意 メールアカウントを変更された方は変更後のメールアカウントを入力します。

4. **「パスワードを暗号化してサーバに送信できませんでした。」**と表示された場合は、**「続ける」**をクリックします。

5. **「送信用メールサーバ」**が表示されるので**「送信用メールサーバ」**メールサーバ名（go.tvm.ne.jp）を入力し、**「証認を使用」**のチェックを入れ、**「続ける」**をクリックします。

送信用メールサーバ

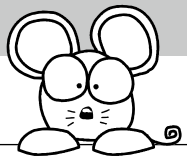
▶ **go.tvm.ne.jp**

証認を使用

チェックを入れます。

6. **「送信メールのセキュリティ」**が表示されるのでチェックを入れず、認証も**「なし」**のままで**「続ける」**をクリックします。

7. **「アカウントの概要」**が表示されるので**「作成」**をクリックすると設定が完了しアカウントが作成されます。



STEP3-g iPadの場合

1. iPadを起動し、ホーム画面から**「設定」**をタップします。

2. **「メール/連絡先/カレンダー」**をタップします。

3. **「アカウントを追加」**をタップします。

4. **「その他」**をタップします。

5. **「メールアカウントを追加」**をタップします。

6.

「**新規アカウント**」画面が表示されるので、以下の情報を入力します。

名前
▶ **任意のお名前**

メール
▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**

パスワード
▶ **メールパスワード**

入力が完了したら「**次へ**」をタップします。

7.

アカウント情報のサーバ情報を入力します。画面が表示されるので「**POP**」をタップし、受信メールサーバ、送信メールサーバに以下の情報を入力します。

・受信メールサーバ

ホスト名 ▶ **go.tvm.ne.jp**
ユーザ名 ▶ **メールアカウント**
パスワード ▶ **メールパスワード**

・送信メールサーバ

ホスト名 ▶ **go.tvm.ne.jp**
ユーザ名 ▶ **メールアカウント**
パスワード ▶ **メールパスワード**

8.

入力が完了したら、「**保存**」をタップし、しばらく待ちます。環境によって5分程度設定時間がかかる場合があります。

ご注意

「SSLで接続できません」と表示された場合
設定作業が開始され、途中で「SSLで接続できません」というメッセージが表示される場合は「はい」をタップします。
※メッセージが2回表示される場合は、2回とも「はい」をタップします。

9. 作成したアカウントをタップします。

10. 「**詳細**」をタップします。

11. 「**認証**」をタップします。

12. 「**パスワード**」をタップします。

以上で設定は終了です。

STEP3-h Android 4.0の場合

ここでは、例として Android 4.0.3搭載の タブレットを用いて、メールの設定を行う方法をご案内します。端末やそのバージョンによって表示画面が異なる場合がありますのでご注意ください。

1. ホーム画面上またはアプリ一覧から**「メール」**のアイコンをタップします。
初回設定時は***手順4.***へ進みます。

2. 画面右上の「⋮」をタップし、**「設定」**をタップします。

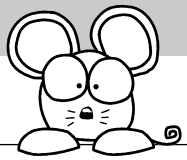
3. 画面右上の**「アカウントを追加」**をタップします。

4. メールアカウントの設定を行います。
「メールアドレス」「**パスワード**」へ情報を入力します。

メールアドレス
▶ **メールアカウント@go.tvm.ne.jp**

パスワード ▶ **メールパスワード**

入力後**「次へ」**を選択します。



5. アカウントの種類を選択します。
「**POP3**」をタップします。

6. 受信サーバーの設定を行います。
各項目に下記を入力します。

ユーザー名 ▶ **メールアカウント**

※メールアドレス全てが入力されている場合は、「**@go.tvm.ne.jp**」の部分を削除します。

パスワード ▶ **メールパスワード**

POP3サーバー ▶ **go.tvm.ne.jp**

※「**pop3.**go.tvm.ne.jp」と入力されている場合は、「**pop3.**」の部分を削除します。

セキュリティの種類 ▶ **なし**

ポート ▶ **110**

サーバーからメールを削除 ▶ **削除しない**

入力後「**次へ**」をタップします。

7. 送信サーバーの設定を行います。
各項目に下記を入力します。

SMTPサーバー ▶ **go.tvm.ne.jp**

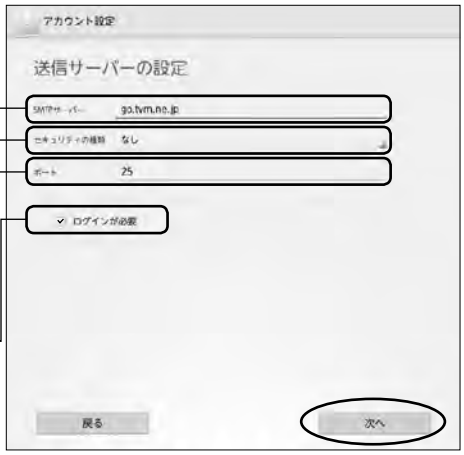
※「**smtp.**go.tvm.ne.jp」と入力されている場合は、「**smtp.**」の部分を削除します。

セキュリティの種類 ▶ **なし**

ポート ▶ **25**

ログインが必要 ▶ **チェックを入れる**

入力後「**次へ**」をタップします。



8. アカウントのオプションを設定します。
お好みに応じて各項目を設定します。

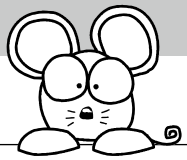
受信トレイを確認する頻度	設定した時間毎にメールの受信確認を行います。
このアカウントでメールを送信	チェックを入れると、複数のアカウントがある場合、メール送信時にこのアカウントが優先して使用されます。
メールの着信を知らせる	チェックを入れると、メール着信時に通知が入ります。
このアカウントからメールを同期する	必要に応じて選択します。

入力後「**次へ**」をタップします。

9. 最後に「**あなたの名前**」に入力を行い、「**次へ**」をタップして設定完了です。

メモ

相手先に届いたメールの差出人として表示される名前です。任意に設定して構いません。



TVM-Net オプションサービス

しおじりドメインサービスの場合

STEP-1 お客様のご登録情報が郵送で届きます。 ➡ **STEP-2** ユーザー専用ページでアカウントを作成します。 ➡ **STEP-3** メールソフト(メーラー)の設定します。

STEP-1 郵送で届いたお客様のご登録情報を確認する

お客様のご登録情報をお送りします。ご登録情報には、アカウントを作成するためのユーザー専用ページのログインIDとパスワードが記載されています。到着し次第、ご登録内容を確認してください。

STEP-2 メールアカウント・パスワードを作成する

ユーザー専用ページ **http://regist.shiojiri.ne.jp/** へ今回ご郵送のログインIDとパスワードを入力してログインします。その後はP30の***STEP-2***の1以降をご参照ください。

STEP-3 メールソフト(メーラー)の設定

各メールソフトのアカウントの設定画面から、以下の情報を登録します。
設定方法や表記は、メールソフトによって異なります。

電子メールアドレス：	(メールアカウント)@shiojiri.ne.jp
名前：	任意のお名前を入力します。
ユーザー認証方式：	「POP3」を選択します。
メールサーバ(POP受信/SMTP送信)：	メールサーバ名(mail.shiojiri.ne.jp)を入力します。
POPアカウント：	メールアカウントを入力します。
パスワード：	メールパスワードを入力します。
SMTP認証：	認証が必要です。

WEBメールを使う 注）すてっぷONE/TWOコースではご利用できません

STEP-1 WEBメールへログインする ➡ WEBメールの利用開始

WEBメールサービスは、PC等のウェブブラウザでメールの送受信や閲覧等を行うことができるシステムです。インターネットが繋がる環境であれば外出先でもメールの確認を行えます。また、面倒な設定や登録は必要ありません。

STEP-1 WEBメールへログインする

1. Webブラウザで **http://webmail.go.tvm.ne.jp/** を開きます。

メモ

しおじりドメインサービスをご利用の場合
Webブラウザで **http://webmail.shiojiri.ne.jp/** を開きます。

2. メールアドレス、メールパスワードを入力してログインします。

ご注意

受信トレイ、保存フォルダーについて

「受信トレイ」内のメール保存期間は90日間となります（**受信済のメールも保存期間は90日間です**）。重要なメールや保存が必要なメールは「保存フォルダー」に移動してください。移動したいメールを「保存フォルダー」に「ドラッグ・アンド・ドロップ」することで移動できます。

3. 主要機能

❶フォルダー覧	**・受信トレイ** 受信したメールの一覧が表示されます。受信トレイ内のメール保存期間は90日間となります。受信トレイ内のメールは受信から90日で自動削除されます。（受信済みのメールも保存期間は90日間です） 残したいメールは保存フォルダーまたは任意のフォルダーを作成し、移動します。 **・下書き** 送信前に一時的に保存したメールが入ります。 ※下書きフォルダ内のメールは無期限で保存されます。 **・送信済みアイテム** 送信したメールが入ります。 ※送信済みアイテムフォルダ内のメールは無期限で保存されます。 **・迷惑メール** 迷惑メールとして自動的に振り分けられたメールが入ります。 ユーザー専用ページでスパムフィルターの機能がONに設定されている必要があります。 ※迷惑メールフォルダ内のメールは受信から30日で自動削除されます。 **・ごみ箱** 削除したメールが入ります。 ※ごみ箱でメールを削除すると、元に戻すことはできません。 ※ごみ箱フォルダ内のメールは、ごみ箱に移動してから7日で自動削除されます。 **・保存フォルダー** 保存フォルダー内に移動したメールは無期限で保存が可能です。 重要なメールや保存が必要なメールはこちらに移動してください。
❷新規メールの作成	メールを送信するための専用フォームが開きます。
❸アドレス帳	メールアドレスの管理を行うことができます。
❹個人設定	新しい管理フォルダの作成や言語選択等が行えます。

WEBメールの詳細なマニュアルにつきましては以下のURLをご確認ください。
http://www.tvm.ne.jp/internet/service/image/Webmail_manual.pdf

メールの転送設定 注）すてっぷONE/TWOコースではご利用できません

STEP-1
ユーザー専用ページで
転送設定を行います。

➡ メール転送の利用開始

STEP-1 メールの転送設定を行う

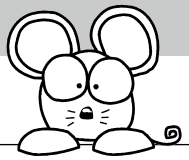
1. テレビ松本のホームページ（http://www.tvm.ne.jp/）へアクセスし、**「ユーザー専用ページ」**をクリックしてログインします。（ログイン方法についてはP74を参照）。

2. **「メールサービス」**をクリックします。

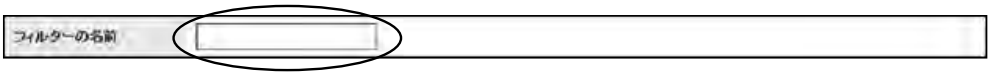
3. 転送設定をしたいメールアドレスの欄の右側にある「編集する」をクリックします。

4. ユーザーフィルター項目にある、**「新規フィルターの追加」**ボタンをクリックします。

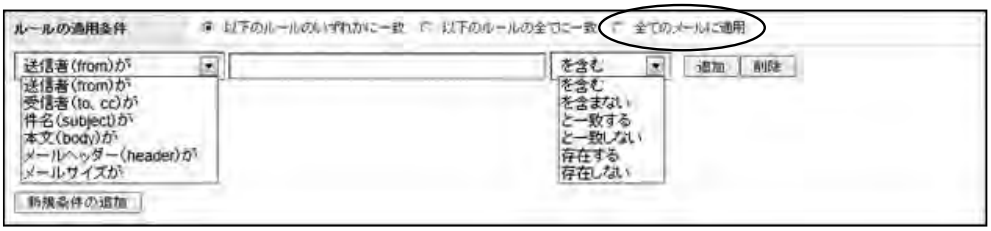
ユーザーフィルターの新規作成画面が表示されます。



5. フィルターの名前欄に、任意のフィルター名を入力します。



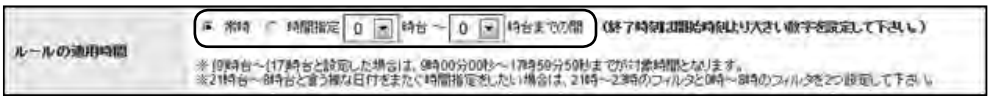
6. ルールの適用条件を設定します。



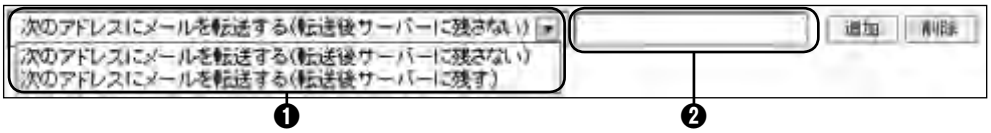
メモ

全てのメールを転送したい場合には、「**全てのメールに適用**」にチェックを入れます。

7. 設定したルールの適用時間を設定します。
「**常時**」または「**時間指定**」にチェックを入れて0～23時の間で時間を指定します。
※時間指定の場合は、終了時刻を開始時刻より大きい数字で設定してください。



8. 転送先のアドレスの入力をします。



❶	次のアドレスにメールを転送する **(転送後サーバーに残さない)**	条件に該当したメールを転送します。 転送したメールはサーバーから削除します。 ※転送したメールはごみ箱には入らず、**サーバーから削除されます**のでご注意ください。
	次のアドレスにメールを転送する **(転送後サーバーに残す)**	条件に該当したメールを転送します。 転送したメールをサーバーに残す設定です。
❷	転送するメールの送り先のメールアドレスを入力します。	

ホームページを開設する 注）すてっぷONE/TWOコースではご利用できません

STEP-1 FTPアカウントを登録する → **STEP-2** ホームページデータを送る → 利用開始

STEP-1 FTPアカウントを登録する

ホームページを開設するためには、まず、お客様のFTPアカウントとFTPパスワードの登録をしなければなりません。ユーザー専用ページから登録ができます。
（１契約につき、１つのFTPアカウントの登録ができます。）

1. テレビ松本のホームページ(http://www.tvm.ne.jp/)へアクセスし、**「ユーザ専用ページ」**をクリックしてログインします（ログイン方法についてはP74を参照）。

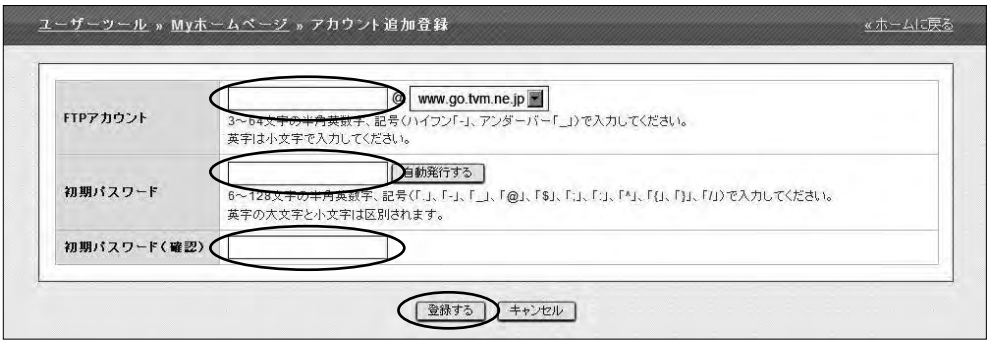
メモ

しおじりドメインサービスをご利用の場合
ユーザー専用ページ　http://regist.shiojiri.ne.jp/　へログインします。

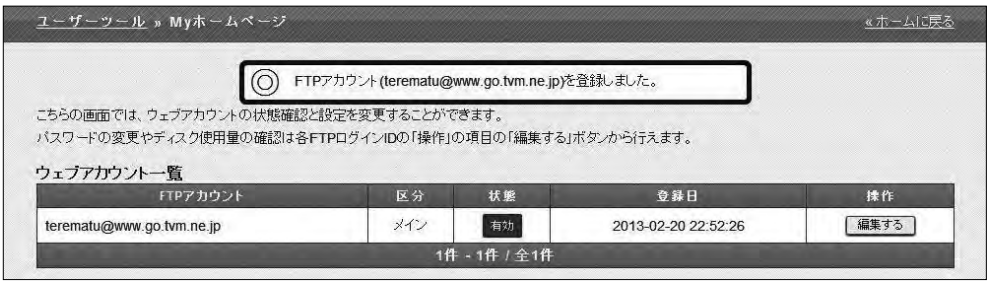
2. **「Myホームページ」**をクリックします。

3. **「追加する」**をクリックします。

4. ご希望のFTPアカウントとFTPパスワードを入力し、**「登録する」**をクリックします。



5. これで登録完了です。



STEP-2 ホームページデータを送る

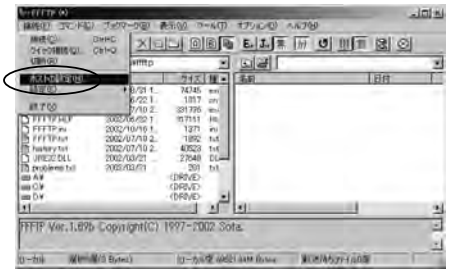
お客様で作成されたホームページデータをサーバにアップロードします。

ご注意

- ホームページの掲載容量は、1GBです。
- ファイルの掲載は、お客様ご自身で行うことになります。
- **ホームページのトップページのファイル名は index.html または index.htm としてください。**

FFFTPの場合

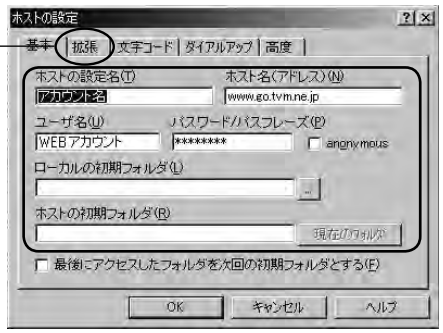
1. まず、FFFTPを起動します。
メニューバーの**「接続(F)」**から**「ホスト設定(H)」**を選びます。



2. 右にある**「新規ホスト(N)」**のボタンを押します。

3. 次の画面で以下のように設定します。

ホストの設定名：	特に決まりはありませんのでアカウントを名前とします。
ホスト名：	**www.go.tvm.ne.jp** を入力※
ユーザ名：	STEP-1 (P60) で登録したFTPアカウント・FTPパスワードを入力します。
パスワード：	
ローカルの初期フォルダ：	空欄のままにします。
ホストの初期フォルダ：	空欄のままにします。



「拡張」タグの**「PASVモード」**にチェックを入れます。
以上を入力したら**「OK」**を押します。

メモ

※しおじりドメインサービスをご利用の場合
ホスト名に **shiojiri.ne.jp** を入力します。

4. 新たに設定した**「アカウント名」**を選択して**「接続(S)」**を押します。

5. 接続に成功すると次のような画面があらわれます。左側が自分のコンピュータの画面ですので、まず送りたいファイルが置いてある階層へ移動します。送りたいファイルを見つけたら選択し、⬆のボタンを押します。
選択したファイルがWWWサーバにコピーされます。WWWサーバに送られたデータが右側のウインドウに現れたら成功です。

6. ブラウザで自分のホームページを確認してみましょう。URLは **http://www.go.tvm.ne.jp/~FTPアカウント/** になります。
例えば、FTPアカウントが「catv」の人はURLは **http://www.go.tvm.ne.jp/~catv/** となります。

PCセキュリティサービス(オプション)を利用する

STEP-0 PCセキュリティサービスの利用を申し込む → **STEP-1** SaAT Personalをインストールする → **利用開始**

注)すてっぷONE/TWOコースではご利用できません

ご注意 新規お申し込みの際に、PCセキュリティサービスをお申し込み済みの方はSTEP-1へ進みます。

STEP-0 PCセキュリティサービスの利用を申し込む

1. テレビ松本のホームページ(http://www.tvm.ne.jp/)へアクセスし、**「ユーザ専用ページ」**をクリックしてログインします(ログイン方法についてはP74を参照)。

2. 画面中央の**「各種申請はこちらから」**バナーをクリックします。

3. **「サービス内容の変更申請」**をクリックして**「サービス内容の変更を希望する」**にチェックを入れます。**「PCセキュリティサービス」**の**「お申込(削除)数」**の欄から希望追加数を選択し、**「送信」**ボタンをクリックします。

4. これでお申し込みは完了です。
オプションサービスの利用開始は、毎月15日、27日で受け付けた分を締め切り、翌営業日から順次ご利用いただけるようになりますので、それまでお待ちください。

STEP-1 SaAT Personalをインストールする

ご注意

SaAT Personal は他社セキュリティソフト製品がインストールされている環境では共存できませんので、他社のセキュリティソフト製品をアンインストール後、SaAT Personal をインストールしてください。

ご注意

Windows 8 / 8.1 では、デスクトップ画面からサービス提供ページにアクセスしてください。
SaAT Personal のインストールと起動はデスクトップ画面にのみ対応しており、Windows 8 スタイルには対応しておりません。

ご注意

インストールにはAdministrator（管理者）権限が必要です。

1. テレビ松本のホームページ（http://www.tvm.ne.jp/）へアクセスし、**「ユーザ専用ページ」**をクリックしてログインします（ログイン方法についてはP74を参照）。

2. **「PCセキュリティー」**をクリックします。

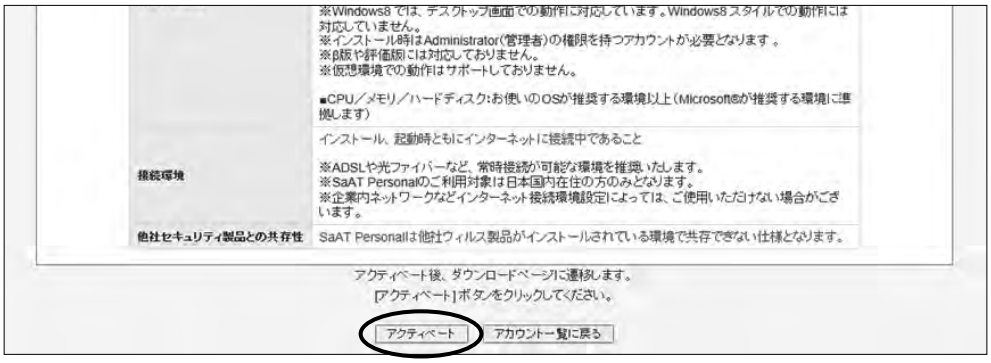
3. **「詳細表示」**をクリックします。

4. SaAT Personalをインストールしている端末を認識するニックネームを入力し、「**次へ**」をクリックします。

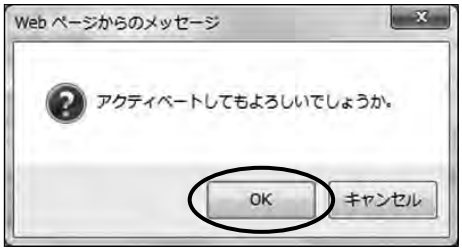
5. インストール前の確認画面が表示されます。「**同意します**」をクリックします。

6. ***手順4.***で登録したニックネームが表示されます。「**登録する**」をクリックします。

7. 動作環境の確認画面が表示されますので、ページ下部の「**アクティベート**」をクリックします。

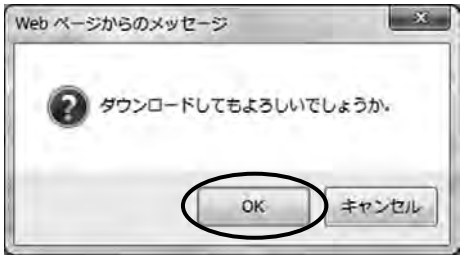


8. 「**OK**」をクリックします。



9. ダウンロードの確認画面が表示されますので、ページ下部の「**ダウンロード**」をクリックします。

10. 「**OK**」をクリックします。



11. SaAT Personalのダウンロードページに移動します。
「**SaAT Personalのダウンロード開始**」をクリックします。

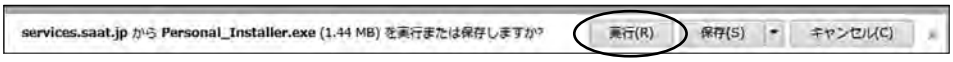
ご注意

「**SaAT Personal レジストID**」は、パソコンへの再インストール時やお問合せの際に必要になります。
「**レジストIDをダウンロードして保存**」をクリックしパソコン内に保存するか、手元に控えていただくようお願い致します。

12. 「ダウンロード」をクリックします。

ご注意

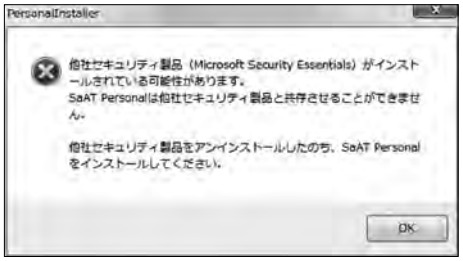
ダウンロード時、ブラウザによって下記が表示されますので「**実行(R)**」をクリックします。



13. ユーザーアカウントの確認画面が表示されますので、「**はい(Y)**」をクリックします。

ご注意

パソコン内に他社のセキュリティ製品がインストールされている場合は右記メッセージが表示されます。他社セキュリティ製品をパソコン内から削除してから再度ダウンロードを行ってください。
（ソフトのアンインストールにつきましては、ソフトのヘルプ等でご確認ください。）

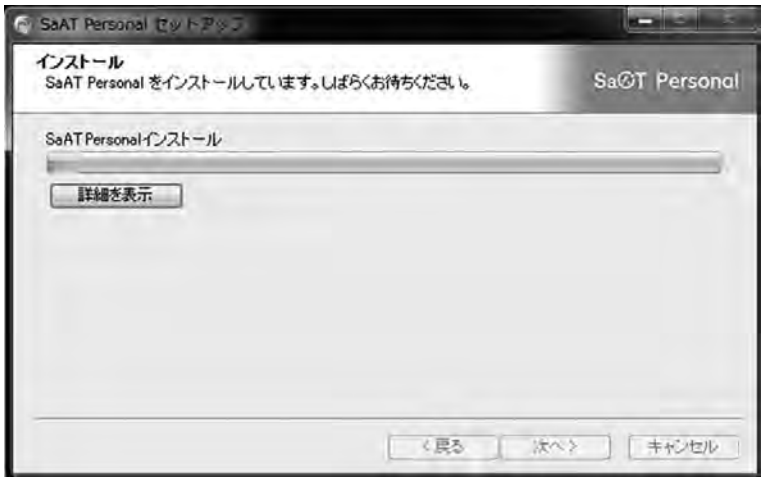


14. SaAT Personalのセットアップファイルのダウンロードが始まります。

15. セットアップウィンドウが表示されたら**「次へ」**をクリックします。

16. 使用許諾契約書の内容を確認して**「同意する」**を選択します。

17. セットアップウィンドウが表示されインストールを開始します。



18. セットアップ完了の画面が表示されたら**「完了」**を選択します。

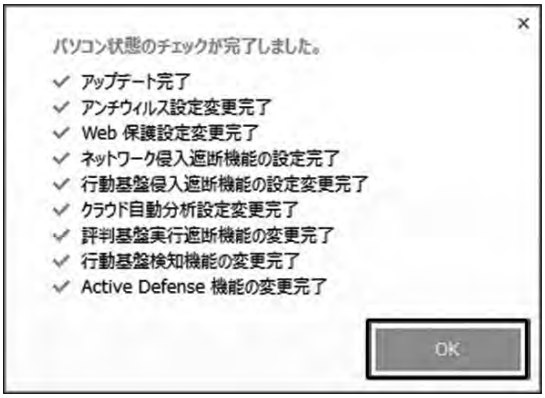
19. 「SaAT Personal」のインストール完了後、初期設定を行います。デスクトップ画面の端に表示されているタスクトレイの「SaAT Personal」のアイコンをクリックして、HOME 画面を表示します。

20. 表示されたHOME画面中央の**「解決する」**をクリックして、パソコンのチェックと設定を行います。

21. パソコン状態のチェックが始まります。

22. ASD ネットワーク(インターネットを使ったウイルス分析/対応)の利用規約が表示されますので、**「使用者約款に同意する」**をクリックします。

23. チェックが完了したら「**OK**」をクリックします。



24. 以上でインストール完了です。

4 現在のご利用状態の確認と サービス内容の変更・休止・解約

現在のご利用状態を確認する

ユーザー専用ページで、現在のお客様のご利用状態を確認することができます。

ご注意 すてっぷONE/TWOコースの方は確認することができません。

ユーザー専用ページURL

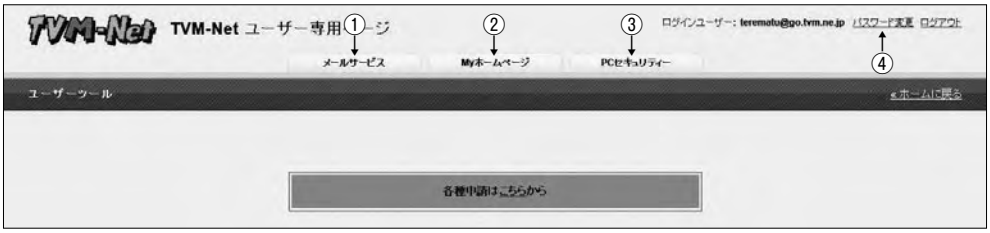
▶ http://regist.go.tvm.ne.jp/

※実際の画面とは多少異なる場合がございます。

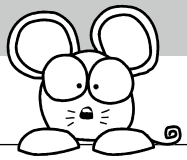
1. ログイン方法

工事後にお送りするお客様の設定情報に記載されているログインIDとパスワードにてログインします。

2. ユーザー専用ページで確認できるお客様の情報



メール サービス (①)	・メールアカウントの有無 ・現在のメールアドレス ・メールパスワード ・メール使用量 ・ユーザーフィルターの使用状況 ・迷惑メールフィルターの使用状況 など	PCセキュリティー (③)	・インストールID ・ニックネーム ・アカウント状態 ・インストール状態 ・登録日 ・インストール日 ・インストール ・再インストール など
Myホームページ (②)	・FTPアカウントの有無 ・ウェブサイトURL （お客様の公開ホームページURL） ・ホームページ容量 ・使用率 ・FTPサーバ名 ・FTPアカウント ・アクセスカウンタ設定 ・フォームメール など	パスワード変更 (④)	・ユーザー専用ページのログインID ・ユーザーパスワードの変更



各種設定変更をする（アカウント変更・パスワード変更など）

ユーザー専用ページでは、お客様が利用されているご契約内容の各種設定変更をすることができます。
操作については、画面の指示にしたがって行ってください。

1. ユーザー専用ページで設定変更できる事項

■メールサービス

・メールアカウントの変更
・メールパスワードの初期化、変更
・メールの転送設定、迷惑メールフィルター設定、ユーザーフィルター設定

■Myホームページ

・FTPアカウント変更
・FTPパスワードの初期化、変更
・アクセスカウンタ設定
・フォームメール設定　　など

■PCセキュリティー

・ニックネーム変更
・インストール
・再インストール　　など

■パスワード変更

・ユーザーツール（ユーザー専用ページ）へのログインパスワードの変更

各種申請をする

ユーザー専用ページから各種申請ができます。

ご注意　すてっぷONE/TWOコースの方はユーザー専用ページから各種申請はできませんので、お問い合わせください。

・オプションサービス申込み
・コース変更
・パスワードを忘れてしまった場合の申請
・サービスの休止／再開申請
・サービスの解約申請

※実際の画面とは多少異なる場合がございます。

サービスの休止・解約について

1. インターネットサービスの休止について

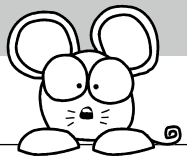
- 留学・出張などでインターネットサービスを一時的に利用しない場合は、サービスを休止することができます。
- 休止の最長期間は6ヶ月間です。
- 休止を希望される場合は、テレビ松本へご申請いただく必要があります（P75の申込みフォームからできます）。
- 休止にした場合、インターネット、メール、WEBメール、ホームページの閲覧・内容変更など全てのサービスが停止となります。サービスの一部を停止することはできません。

2. インターネットサービスの解約について

- 解約を希望される場合は、テレビ松本へご申請いただく必要があります（P75の申込みフォームからできます）。
- ケーブルモデムは、弊社担当者が回収にあがります。

ご注意

ご利用期間が最低利用期間（課金開始月から6ヶ月間）に満たない場合は不足分のご利用料金をお支払いいただきます。



トラブルシューティング

インターネットに接続できない!!

STEP-1 ケーブルモデムのランプを確認する → **STEP-2** IPアドレスを確認する → **STEP-3** それでも接続できない場合

STEP-1 ケーブルモデムのランプを確認してください

1.

TeraJetケーブルモデム（紺色のもの）

2.

WebSTAR(CISCO)ケーブルモデム(黒色のもの)

3.

CISCOケーブルモデム（DPC3010/黒色のもの）

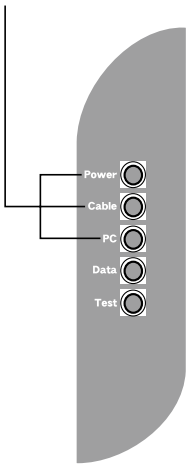
4.

無線LAN内蔵モデム（BCW710J/アンテナの付いているもの）

1. TeraJetケーブルモデム(紺色のもの)の場合

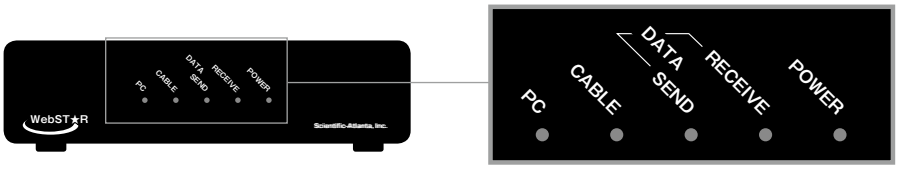
前面のランプを確認してください。

この3つのランプが緑点灯になっていれば正常に通信が行えます。



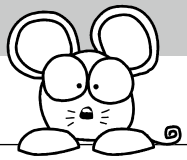
カテゴリー	確認する事項	状　態	可能性のある原因	解決策など
ランプ確認（表面）	どこのランプが何色で点灯または点滅しているかを確認してください。	POWER/CABLE/PCが緑色の点灯	回線は正常です。	パソコンとモデムの電源をいったん切って、再起動してください。（IPアドレスを解放したため）
		全てのランプが消灯	モデムの電源がついていない	コンセントが抜けていないか確認してください。
		POWER/CABLEが緑色の点灯	回線は正常ですが、パソコンの電源がきれているか、LANアダプタを認識していません。	パソコンの電源を確認してください。またLANケーブルが切断されていないか確認してください。
		CABLEが緑色の点滅	回線の異常（宅内（戸建・アパート）のレベル低下）	テレビ松本へご連絡ください。
		全てのランプが点灯	モデムの故障	
		POWER/CABLE/PCが緑色の点灯をしているが、DATAランプが異常に速い点滅をしている	回線は正常ですが、ウイルス、ワームに感染している可能性もあります。	ネットワークケーブルを外して、ウイルスソフトでパソコンがウイルスに感染していないか確認してください。 また、Windowsパソコンの場合は、WindowsUpdateを実施してください。

2. WebSTAR(CISCO)ケーブルモデム(黒色のもの)の場合



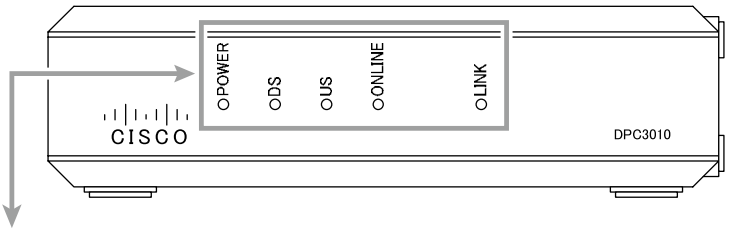
LEDランプの状態　　※POWER･CABLE点灯、PC点灯もしくは点滅は正常です。

ランプの名称	状態	可能性のある原因	解決策など
POWER	消 灯	ケーブルモデムは電源の供給を受けていません	ACアダプターが電源コンセントから抜けていないか、電源コードがケーブルモデムにしっかりと差し込まれているかご確認ください。 ACアダプターを電源コンセントに差したまま、モデム背面に接続された電源コードを一度抜いて再度差し込んでください。自動的にリセットされます。 それでもランプが消えたままでしたら、電源コンセント、ACアダプター、ケーブルモデム電源部の不良の可能性があります。
CABLE	消 灯	ケーブルテレビ局からのデータ信号を受け取ることができません	同軸ケーブルが抜けていないかご確認ください。 ACアダプターを電源コンセントに差し込んだまま、モデム背面に接続された電源コードを一度抜いて再度差し込んでください。自動的にリセットされます。 それでもランプが消えたままでしたら、宅内ノイズの発生、ケーブルテレビ･ネットワークの状態の不良、ケーブルモデムの不良の可能性があります。
	点 滅	30分以上続く場合は何らかの問題があります	テレビ松本へご連絡ください。
PC	消 灯	ケーブルモデムはパソコンを認識していません	パソコンの電源が入っているかご確認ください。 イーサネット･ケーブルがパソコンとケーブルモデムの両方にしっかりと差し込まれているかご確認ください。 ネットワーク･カードがパソコンで正しく認識されているかご確認ください。 それでもランプが消えたままでしたら、ケーブルモデム、パソコン、ネットワーク･カードが不良の可能性があります。



3. CISCOケーブルモデム（DPC3010/黒色のもの）の場合

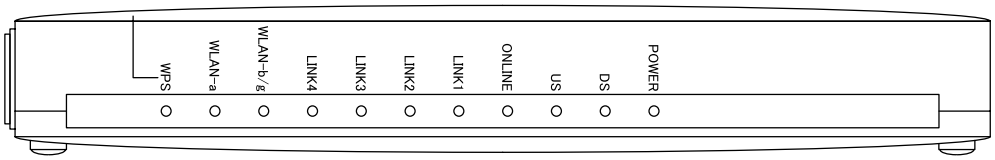
DPC3010ケーブルモデムのLEDランプ状態について



ランプ状態　● 点灯　☼ 点滅　○ 消灯		解決策
● POWER ● DS ● US ● ONLINE ☼ LINK	POWER、DS、US、ONLINE：緑点灯 LINK：緑点滅＊1 モデムは正常に動作しています。 （「ネオ160」コースご利用の場合）	＊1 橙点滅はモデムが100Mbase-T、 10Mbase-T対応機器に接続されています
● POWER ● DS ● US ● ONLINE ○ LINK	POWER、DS、US、ONLINE：緑点灯 LINK：消灯 モデムがパソコンを認識していません。	パソコン及びルーター等の電源が入っているかご確認ください。 LANケーブルがパソコンとモデムの両方にしっかりと差し込まれているかご確認ください。 ネットワーク・カードがパソコンで正しく認識されているかご確認ください。
● POWER ● DS ● US ☼ ONLINE ○ LINK	POWER、DS、US：緑点灯 ONLINE：点滅　LINK：消灯 モデムが正常に動作していません。	ACアダプターを電源コンセントに差し込んだまま、モデム背面に接続された電源コードを一度抜いて再度差し込んでください。10分程しましてもONLINEランプが緑点灯しない場合は、テレビ松本へご連絡ください。
● POWER ● DS ☼ US ○ ONLINE ○ LINK	POWER、DS：緑点灯　US：点滅 ONLINE、LINK：消灯 モデムが正常に動作していません。	同軸ケーブルが抜けていないかご確認ください。 ACアダプターを電源コンセントに差し込んだまま、モデム背面に接続された電源コードを一度抜いて再度差し込んでください。10分程しましてもONLINEランプが緑点灯しない場合は、テレビ松本へご連絡ください。
● POWER ☼ DS ○ US ○ ONLINE ○ LINK	POWER：緑点灯　DS：点滅 US、ONLINE、LINK：消灯 モデムが正常に動作していません。	
○ POWER ○ DS ○ US ○ ONLINE ○ LINK	POWER、DS、US、ONLINE、LINK：消灯 モデムに電源が入っていません。	ACアダプターが電源コンセントから抜けていないか、電源コードがケーブルモデムにしっかりと差し込まれているかご確認ください。 それでもランプが消えたままでしたら、電源コンセント、ACアダプター、ケーブルモデム電源部の不良の可能性があります。その場合は、テレビ松本へご連絡ください。
● POWER ● DS ● US ● ONLINE ☼ LINK	POWER、US、ONLINE：緑点灯 DS：橙点灯　LINK：緑点滅 「ネオ160」コース以外の場合のランプ状態です。	「ネオ160」コースをご利用頂いている場合でDSランプが橙点灯場合は、ACアダプターを電源コンセントに差し込んだまま、モデム背面に接続された電源コードを一度抜いて再度差し込んでください。 再度、DSランプが橙点灯になるようでしたらテレビ松本へご連絡ください。

4. 無線LAN内蔵モデム(BCW710J/アンテナの付いているもの)の場合

BCW710JのLEDランプ状態について



ランプの状態		ランプ表示の意味	解決策
POWER（緑）	点灯	電源が投入されている	消灯時はACアダプターが電源コンセントから抜けていないか確認してください。
	消灯	電源が投入されていない	
DS（緑/青）	緑点灯 青点灯	センター側と正常に通信	点滅、消灯が長く続く際は同軸ケーブルが抜けていないかご確認下さい。 また、モデム背面の電源コードを抜き差しし、10分程経過してもONLINEランプが点灯しない場合は、テレビ松本までご連絡ください。
	点滅	センター側との接続中	
	消灯	センター側と通信断	
US（緑/青）	緑点灯 青点灯	センター側と正常に通信	
	点滅	センター側との接続中	
	消灯	センター側と通信断	
ONLINE（緑）	点灯	センター側と正常に通信	
	点滅	センター側との接続中	
	消灯	センター側と通信断	
LINK1～4（橙/緑）	橙点灯	PC等と有線LANで接続されている(100Base-T)	有線LANで通信機器と接続しても消灯したままの場合は、LANケーブルの接続を再確認してください。
	緑点灯	PC等と有線LANで接続されている(1000Base-T)	
	点滅	PC等と有線LANで接続され通信中	
	消灯	PC等と有線LANで接続されていないか 接続機器の電源が切れているとき。	
WLAN-b/g（緑）	点灯	無線LAN(IEEE802.11n/g/b)が使用可能	消灯時は無線LAN管理画面にて設定を見直してください。
	点滅	無線LAN(IEEE802.11n/g/b)で通信中	
	消灯	無線LAN(IEEE802.11n/g/b)が使用不可能	
WLAN-a（緑）	点灯	無線LAN(IEEE802.11n/a)が使用可能	
	点滅	無線LAN(IEEE802.11n/a)で通信中	
	消灯	無線LAN(IEEE802.11n/a)が使用不可能	
WPS（緑）	点灯	WPS機能が使用可能	
	点滅	WPS機能を使用し無線LAN機器の登録待機中	
	消灯	WPS機能が使用不可能	

メモ

無線LAN管理画面アドレス

管理画面URL	http://192.168.0.1
ユーザー名	user
パスワード	password

※SSID、WPA暗号キーは本体裏面に表記しています。

無然LANモデムの概要につきましては以下のURLをご確認ください。

- 取扱説明書
  http://www.tvm.ne.jp/internet/wireless-modem/BCW710J-torisetsu.pdf
- 設定マニュアル
  http://www.tvm.ne.jp/internet/wireless-modem/BCW710-manual.pdf
- 家庭用ゲーム機無線LAN設定マニュアル
  http://www.tvm.ne.jp/internet/wireless-modem/BCW710J-game-manual-A1.pdf
- Nintendo Wii U(バージョン1.0.3J)でインターネット接続に失敗する場合の接続方法
  http://www.tvm.ne.jp/internet/wireless-modem/DCF12608A_BCW7x0J%20WiiU(1.0.3J).pdf

STEP-2 IPアドレスを確認してください

端末のIPアドレスはDHCPサーバにより自動的に割り当てられます。
通常は「2**.***.***.***」等のアドレスが割り当てられます。
インターネット接続ができない場合、IPアドレスは「**0.0.0.0**」や「**169.***.***.***」、「**メディアが切断されています**」などが表示されます。
これらのような場合は下記の手順を参考にIPアドレスの再取得を行ってください。

1. IPアドレスを確認する

Windows 8の場合

P9のSTEP1-aを参照してください。

Windows 7の場合

P13のSTEP1-bを参照してください。

Windows Vistaの場合

P17のSTEP1-cを参照してください。

Windows XPの場合

「**スタート**」から「**コントロールパネル(C)**」を開きます。

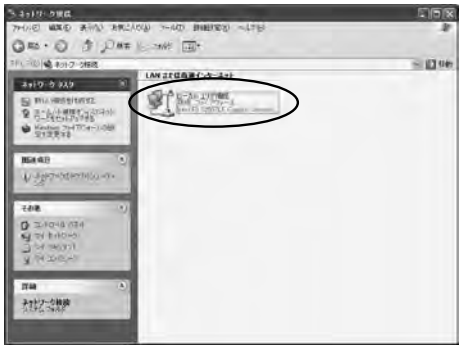
「**ネットワークとインターネット接続**」を開きます。

「**ネットワーク接続**」を開きます。

メモ

環境によっては「**コントロールパネル**」を開いた後、「**ネットワークとインターネット接続**」を開かずに直接「**ネットワーク接続**」を開く場合があります。

「**ローカルエリア接続**」をダブルクリックして「**ローカルエリア接続の状態**」を開きます。



ご注意

ローカルエリア接続は環境によって名称が異なる場合があります。

ローカルエリア接続が複数ある場合はインターネット接続するLANアダプタに対応したものを開いてください。

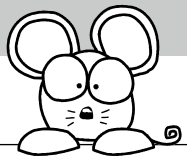
「**サポート**」タグを選択してIPアドレスを確認します。グローバルアドレスの場合、通常は
「**220.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」、
「**211.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」、
「**210.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」、
「**153.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」、
「**106.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」、
「**61.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」、
「**58.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」、
等のアドレスが割り当てられます。
正常ではないIPアドレスが割り当てられている場合は「**修復(P)**」を選択するとIPアドレスが正常になる場合があります。

メモ

ルータ等をご利用の場合は
「**192.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊**」となります。

「**修復(P)**」を選択しても正常なIPアドレスにならない場合は、次の方法を試してください。

カテゴリー	確認する事項	状　態	可能性のある原因		解決策など
IPアドレス確認	パソコン側でIPアドレスを取得しているか確認する	220.***.***.*** 211.***.***.*** 210.***.***.*** 153.***.***.*** 106.***.***.*** 61.***.***.*** 58.***.***.***	正常にIPアドレスを取得しているが、パソコン側で以前取得したアドレスを表記している場合もあり		モデム、ルータ、パソコンの順に再起動してください。
		192.***.***.***	ルータ、TAを使用して、ルータから正常にアドレスを割り振っている		
		169.***.***.***	パソコンでIPアドレスを取得できていません。	①パソコンを新規で購入したために、モデム側で以前のパソコンのIPアドレスを認識している。	モデムとパソコンの再起動で自動的にIPアドレスを解放し、再取得します。
				②ルータを使用の場合、ルータの設定がうまくいっていないため、設定の見直しが必要。	ルータの説明書の通り、設定を見直してください。
				③ワイヤレスネットワークの設定がうまくいっていない。または、無線LANの発信機がない。	ワイヤレスネットワークの設定を確認してください。 また、無線LANにIPアドレスが付与されているか確認してください。
				④モデム、パソコンの問題	STEP1（P77）に戻って再確認してください。
		0.0.0.0	パソコンでIPアドレスを取得できていません。		モデム、ルータ、パソコンの順に再起動してください。



STEP-3 左記の方法を試しても接続できない場合

パソコンとケーブルモデムの電源を全て切っていただき、
「ケーブルモデム」>（「ルータまたはHUB」）>「パソコン」の順に電源を入れなおした上で接続を試みてください。
それでもつながらない場合は、サポートデスクへご連絡ください。

接続するパソコンを替えた・新しくルータを接続した

接続するパソコンを替えた場合

ケーブルモデムが以前接続していたパソコン等を認識している場合があります。
「ケーブルモデム」>「パソコン」の順に電源を入れなおした上で接続を試みてください。

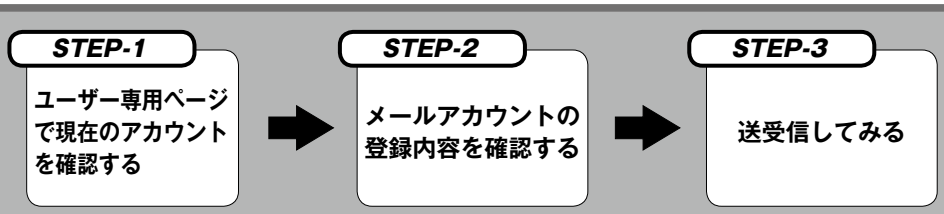
新しくルータを接続した場合

ケーブルモデムが以前接続していたパソコン等を認識している場合があります。
「ケーブルモデム」>「ルータまたはHUB」>「パソコン」の順に電源を入れなおした上で接続を試みてください。

ご注意

テレビ松本のサービスではPPPoE接続は使用しておりません。DNSアドレスやIPアドレスはすべて“自動で取得する”の項目にしていただければ自動で情報を取得できます。また、ルータ本体にルータ／アクセスポイントモード切替スイッチがある場合は、“ルータ”側にします。
尚、ルータのメーカ・機種によって名称・設定方法は異なりますので、詳しい設定方法につきましてはルータのマニュアルやルータのメーカーサポート等でご確認ください。

電子メールができない!!



STEP-1 ユーザー専用ページで現在のアカウントを確認する

P74の通り、ユーザー専用ページにログインして、現在のメールアカウントとメールアドレスを確認します。（メールパスワードは表示されません）

STEP-2 メールアカウントの登録内容を確認してください

P30、31でメールソフトに登録したメールアカウントとメールパスワードの情報が、ユーザー専用ページで確認した情報と間違っていないか確認してください。

ご注意

ウイルス対策ソフトの設定をご確認ください

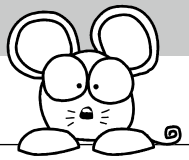
ウイルス対策ソフト等がインストールされている場合、それらのソフトによってメールが送受信できない場合がありますので、ウイルス対策ソフト等の設定の確認をしてください。

STEP-3 送受信してみる

メールを新規作成して、あて先をご自身のメールアドレスに設定して、送受信してみてください。送ったメールが届いていれば接続完了です。

ご注意

携帯電話への送信の場合、ドメイン等許可･拒否をご確認ください。



アカウントとパスワードを忘れてしまった!!

テレビ松本では、各サービスに合わせてアカウントとパスワードをご利用いただいております。アカウントの種類は次の通りです。

		ユーザー		メール		WEB	
		ログインID	パスワード	メールアカウント	メールパスワード	FTPアカウント	FTPパスワード
機能		ユーザー専用ページへのログインに必要		POPサーバへアクセスするためのユーザーID		ホームページのディレクトリ名。CGI設定	
				SMTP認証アカウント		FTPでアップロードするためのFTPアカウント	
もしも忘れてしまったら		テレビ松本までご連絡ください。		ユーザー専用ページにログインして確認ができます。		ユーザー専用ページにログインして確認ができます。	
使用形態		※※※※@go.tvm.ne.jp		※※※@go.tvm.ne.jp		http://www.go.tvm.ne.jp/~※※※	
文字数		自動で割り振られます	6~128	3~64	6~128	3~64	6~128
使用できる文字	形		半角	半角	半角	半角	半角
	英語(小)		a~z	a~z	a~z	a~z	a~z
	英語(大)		A~Z		A~Z		A~Z
	数字		0~9	0~9	0~9	0~9	0~9
	記号		ピリオド、ハイフン、アンダーバー、アットマーク、ドル記号、セミコロン、コロン、キャレット、{、}、スラッシュ	ハイフン、ピリオド、アンダーバー	ピリオド、ハイフン、アンダーバー、アットマーク、ドル記号、セミコロン、コロン、キャレット、{、}、スラッシュ	ハイフン、アンダーバー	ピリオド、ハイフン、アンダーバー、アットマーク、ドル記号、セミコロン、コロン、キャレット、{、}、スラッシュ
	最初の文字			英数字		英数字	
	禁止事項			英数字以外の文字の連続不可		英数字以外の文字の連続不可	

■よくあるミス

原　因	解決方法
他のサービス用のアカウント・パスワードを間違って入力していた。	各サービスに対応したアカウント・パスワードを入力します。

ホームページをアップロードできない

ホームページのデータをアップロードする際に必要になるFTPアカウントとFTPパスワードを確認してください。

■よくあるミス

原　因	解決方法
ログインID・パスワードを入力していた	**FTPアカウント・パスワード**を入力します。
メールアカウント・メールパスワードを入力していた	
ユーザー専用ページでFTPアカウントを作成していなかった	ユーザー専用ページにログインしてFTPアカウントを作成します。
サーバ名を間違えていた	サーバ名は、**www.go.tvm.ne.jp** です。

6 サポート・お問い合わせ先

テレビ松本では電話でお答えするテクニカルサービスセンターをご用意しております。

受付時間 **平日･･･9:00～17:30　土曜日･･･9:00～17:00**
（日曜･祝日は受付けておりません）

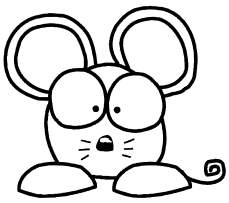
メンテナンス･障害情報等ユーザー様への各種情報をメールや
テレビ松本ホームページ **http://www.tvm.ne.jp/** 内でご案内しておりますので
ご参照ください。

TEL **0263-35-1008（代）　050-3444-0119（IP電話）**
FAX **0263-36-4001**
E-mail **info_catv@tvm.co.jp**

お問い合わせには、パソコン機種、OS等をうかがいますので、ご確認の上お問い合わせください。
サポート範囲はWindows Vista/7/8、Mac OS 10.2以降のOSを使った弊社インターネットサービスの接続、設定、ブラウザ、メールソフト、FTP等の設定方法に限らせていただきます。OS自体ならびにケーブルインターネットに関連のないソフトやメーカー製の無線LAN･ルータ機器、Windows Server系、UNIXについてはサポート外となりお答えできませんのでご了承ください。

- Windows は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
  Mac, Macintosh は米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- その他本書に記載の会社名･商品名等は各社の商標または、登録商標です。

- 記載されている金額はすべて税込表示です。
- 本書は2014年4月1日現在のものです。本書の内容、サービス内容は、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。



TVM-Net

CATV TVMATSUMOTO CABLEVISION テレビ松本

株式会社 テレビ松本ケーブルビジョン

本　社　〒390-0221　長野県松本市里山辺3044-1
TEL 0263-35-1008㈹　FAX 0263-36-4001
http://www.tvm.ne.jp

塩尻支社　〒399-0736　長野県塩尻市大門1番町12番2号
えんぱーく505号
TEL 0263-54-3050㈹　FAX0263-54-2744

波田支社　〒390-1401　長野県松本市波田10106-1
松本市波田文化センター内
TEL 0263-92-2000㈹　FAX 0263-92-5858

山形支社　〒390-1301　長野県東筑摩郡山形村2025-1
エポック館内
TEL 0263-97-1111㈹　FAX 0263-97-1010

四賀支社　〒399-7402　長野県松本市会田1082-4
TEL 0263-64-2100㈹　FAX 0263-64-2300

楢川支社　〒399-6302　長野県塩尻市大字木曽平沢2221-1
TEL 0264-34-1110㈹　FAX 0264-34-1166

R100 古紙配合率100％再生紙を使用しています。